THE KEIJO NIPPO
京城日報
大正十一年七月九日（日曜日）
第五千二百六十三號（一）　（第三種郵便物認可）
定價 一部金五錢 ▲一ヶ月金一圓十五錢 ▲三ヶ月同三圓[illegible] ▲六ヶ月同六圓五十錢
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇九〇番

ゼノア會議と歐洲の現勢［下］

ギャリゾン、ヴィラード

入營とか借款とかいふ類の總ての施設を國外の如く放棄して見ると、ポアンカレー氏一派の主張が明白に了解される。彼等の主張の根柢は全く利己主義に過ぎないのである。若しも獨逸が[illegible]式の賠償された國內に押込められて其處で滅亡するのならば、其影響は毫も他に及ぶ事はなからうから、丁度[illegible]が難破した船の沈み行く慘狀を冷やかに眺めながら、陸揚きに藻掻く乘組員を助けようともせずに、溺死の慘狀の中に見捨てたと同じやうに獨逸の滅亡を座視する事も出來ようが、今日の國際關係は決してソンナに簡單には行かぬ。若し獨逸が破産すれば其影響は歐洲全體に波及するのである。有名な聯合國側の某外交家は云つた『一百年前には他の一國を征服すれば征服したものゝ勝利である。然るに今日は決してソウは行かぬ。之を佛國に應用して見ると佛國の滅亡を促すことになる』

佛國の非戰略は何國でも決して異議はない。國際聯盟規約第十條に明記してあるのでも判つてゐる。然し佛國は決して獨逸に戰略の意志を有しないだらうか。之れはヴェルサイユで聯合國側の秘密會議に列席した者でない限り到底眞相は判らない。

ゼノア會議は別段の効果も無かつたが、露西亞と獨逸の關係が多少明かになつたのは此會議の間接の効果と見る事が出來る。偖一つの効果は露國に對して不可能事を強ふれば徒に歐洲を紛糾せしむることを悟つたのと、兩國の事情を了解した米國政治家が二國に對し合理的の議論を爲すに至つた事である。ロイド、タイムスのノースクリッフ氏は今尚好戰的な議論を掲げて居るが、世界は最早彼等一派に共鳴しようとも思はれない。只殘念に思ふのは米國の實業家が一人のヴァンダーリップ氏の外は誰もゼノアに來て親しく歐洲の現狀を見るもののなかつた一事である。歐洲を救濟すべき第一の要件は獨逸の賠[illegible]て、之は實に露國問題以上の重大な問題である。獨逸は賠償を支拂つて破産せぬ樣な方法を考へてやらねばならぬ。英國は獨逸の賠償支拂を一年間延期して其金額を四百五十億マークに低減せんとして居る。然るに獨逸は四百五十億マークの利子だけすら拂ふ事が出來ぬ。獨逸は四十億の外債を四年間で成立せしめねば急場の急務を救ふ譯に行かぬ。其内の二十五億は賠償金として直に聯合國に渡さねばならぬのである。露國も其國民を饑饉より救ふ爲に多額の金を要するが、聯合國側は之を貸與する事を中止したさうである。聯合國は露國國民が幾百萬となく路傍に餓死する慘狀を想像し得ないのであらうか。四百萬の失業者を有する歐洲は人類の歴史に前例なき蹂躪の慘狀が見えぬのであらうか。

言論界

米の對ヒ島政策

【ワーズ、チャイナ、スタンダード】最近のワシントン電報によれば大統領ハーヂング氏は前大統領のフィリッピン政策を非難し、一文化の遲れたる同島人に獨立國の資格あるを付けたるは輕率なり、余は近く彼等を獨立せしむるは何れの點より見るも其可なる所以を見ずと云ふて居る。米人の此の如き態度を[illegible]して居たら、彼等は一大失望を發し得ない事であらう。米人中には動もすると日本の朝鮮統治を非難するものがあるが、米國のフィリッピン人を遇する所は日本の鮮人に對するよりも遙に酷なるは何ぞや。

聯合國側不誠意

【ジャパン、タイムス】巴里來電によれば聯合國はラインランド占領費に關する米國の通牒を拒絶して、米國はヴェルサイユ條約を批准せぬため同條約によつて獨逸から得たる利權の分配に與る權利がないと通告した。米國が參戰の際聯合國と協同した關係は絕大である。然るに聯合國が今米國に對してラインランド占領費の要求の權利を否認したのは多少忘恩的である。米國は聯合國側の不誠意を憤つて今後歐洲の復舊には餘り力を入れぬと云つて居る。

る。同國は多分日本と協力して亞細亞の問題に當する事となるであらう。

國際聯盟の無力

【ネーション】曾て佛國の新聞に『波蘭のヴィルナ併合』と云ふ記事が小さな欄で出た事がある。當時米國人は之に對して何等の注意も拂はなかつたが、波蘭は[illegible]ヴィルナを支配した。此事は勿論それ自身が重大事件でないけれども、其結果は國際聯盟の一大失敗となつたのである。事の起りは一昨年の九月波蘭とリスアニヤとがヴィルナの支配に關する爭ひを國際聯盟委員會に提起して其判決を求めたのである。其後一箇月經つてリスアニヤはヴィルナ市の統治權を國際聯盟加入國の委員會に讓り渡すことを申し出た。然るに、波蘭のダヌンチオと稱せらるゝゼルゴウスキは聯盟の代表者をヴィルナから追出して了つた。波蘭政府はゼルゴウスキの行動を承認しなかつたが、同國の兵士や政務官は政府の意向に頓着せず、ヴィルナに侵入して之を占領した。茲に至つて國際聯盟側では聯合軍派遣の議を計畫したが、實行は出來なかつた。從つて國際聯盟側ではブラッセル會議やゼノア會議でヴィルナ問題を解決しようとして種々討議を凝した結果、波蘭のヴィルナ併合を公然否認した。波蘭は勿論表面に之を拒絶することは出來なかつたが、國民は飽までヴィルナの併合を主張して居る。而して今や同國は依然として波蘭に併合されてゐる。波蘭の確立の爲に財政上の援助まで與へてゐた聯盟は、甘やかし過ぎた小兒の始末に困つてゐる。國際聯盟の問題は此事件によつて遺憾なく曝露されて了つた。聯盟委員會の組織は全く列國の遊戯に過ぎない。宛も『人類議會』など大袈裟に呼ばるべきものではない。國際聯盟の組織は世界の事を處理する一機關としては可なり有効な組織とも云へようが、世界の紛爭を處理する機關としては唯僅に國際紛議を長引かすだけのものである。

各國に同盟罷業

【中央】獨逸の鐵道罷業、英國の[illegible]、米國の坑夫罷業、鐵道從[illegible]業員罷業等が、各國に行はれてゐる。勞働者は之を資本家の勞働者に對する挑戰——勞銀引下げ——に對する勞働者の反抗であると解釋してゐる。然し各國産業界が勞銀の爲に苦しんでゐる事も事實である。勿論産業管理上の改善も必要だし、勞資の關係の缺點もあるに相違ない。しかもさうした改善乃至改良の第一は勞資の協調であり、公平なる協同でなければならぬ事は最も明白である。

獨逸政界の形勢

【東朝】伯林觀察では政府顚覆の陰謀を發見し、現內閣側に暗殺の記錄を附せる[illegible]を押收した。今迄外相ラテナウの暗殺を輕視したものも、共和政治反對派の活動を了解した。目下獨逸政體の變更を熱望するものに、獨立社會黨と帝政復活を希望する國民黨とがある。國民黨は獨立社會黨より有力でカップ革命の失敗に斷念せず、常に何等かの好機會を捕へんとして居る。けれども帝政復辟派はユンケル系武人と少數の富豪に限られて一般人民に及んで居ないから、[illegible]交通機關や其他の勞働者のボイコットで再び激落の運命を繰返すに過ぎない。今回の如き騷擾に出づるのも全く之が爲であつて、決して現政體が俄に轉覆するものではないと信ずる。

東西南北

◇日本最初の生理學會　生理學は醫學と生物學との兩界に共通した最も重要な基礎科學であるにも係はらず日本に未だ此學會の無いのは斯學の爲め洵に遺憾な事とされてゐたが今回東大の永井潛、[illegible]兩教授を始め石原（九大）藤田（東北大）正路（京大）の諸教授提唱の下に愈『日本生理學會』を創立するに決定し取敢ず七、十一の兩日いづれも午前八時から東大醫學部生理學教室に第一回總會を開くことになつた

◇後備勤務演習止　軍縮の結果陸軍省では本年度限り八月一日以降入營の豫定である後備役下士卒の勤務演習を實施せぬこととしその旨全國各師團に通牒した

白日の夢［下］

小泉 鐵[illegible]

從來の宗教によつて本能を抑壓して來るには、現代人は餘りに本能生活の價値と恐悅とを知りすぎてゐる。殊に、宗教的神秘の情緒に陶醉するには……しかも心理的によりは觀念的に……觀念のところに、宗教の色彩の濃い宗教は人間味を加へたる宗教が顧みかけた原因があるのではあるまいか。

美しき理想も、醜き現實のうちに立てられねばならぬ。個人及び人生の統一は人間それ自身の手によつてなされねばならぬ。それは神秘的な超人間力によりてなさるべきではない。かつては、天上に在つた天國もすでに地上に人の心に引き下げられた今、ふたたびこれを天上に引き上ぐる理由がどこにあらう。天國も地獄も要するに、人間の創造した世界に外ならぬのである。それは決して超人間力を在する神の創造つたものではない。

思ふに人間が社會生活を營む上に於て、一面各自が各自の本能に基く欲望を指導整理して相互に衝突なからしめんとし、一面人間全體のために如何に自然を征服し利用してゆくかといふ二問題は、即ち利己と道德とは、既に人間にとつて過去に於ても、現在に於ても、恐らくは未來に於ても、最大の問題であらねばならぬ。

宗教の時代は過ぎた。神秘の時はすでに去つた。解き難き人世を解かんがために、再び神にもどらうとする時代錯誤をやめて、人間にかへれ。そこよりのみ、意義ある文化と道德とは、生れ出づるであらう。とは言へ、人間は、人間の力が、三十億を超えるといふ事……地球は、その一つにすぎぬ……無數より成立してゐる宇宙に對して、不可解の極點を取去りうる日に、何日になつたら達し得るのであらうか。各人が、健康と愉快と調和とのうちに、圓滿にして充足せる社會生活を營みうる日に何日になつたら達し得るのであらうか。過去に於ける、險しき苦難にみちた生活の體驗によつて。やゝともすれば可能よりは不可能の岸に立つて人生を諦めやうとする心境に住しつゝ自然の懐に於て生命を支へてゐる私を、かつて私の友人は心の放浪者とよんだ。けれども、思ひをひそめて自然の現象を見るとき、自然界必ずしも樂園ではなかつた。自然の愛といふも、要するに、人間が人間の心より類推してのことにすぎぬ。人間の心の愛を反射するにすぎぬのではなからうか。

しかも、未だに自然の懐に生命をよせてゐる心は私自身よ。

羨ましきアイデアリストとしての心が、奈何にも燃ゆる意を得ずして、たとへ調和にみちた藝術生活を好む點は人間特有の逾に生きてゐるとはいへ、何日まで、私は、宗教信者のそれの如き白日の夢を、自然に對して囈みやうとしてゐるのであらう。（一九二二、六、三〇）

實業 七月號

▽社長 春名高義
▽主筆 法學博士 慶大教授 田中萃一郎
▽思想頽廢の原因……法學博士 田中萃一郎
▽生き甲斐ある生活……遞信大臣 前田利定
▽今次政變の二大現象……慶大教授 占部百太郎
▽減稅か教育か……法學博士 上田貞次郎
▽金を儲けると言ふ事は……子爵 澁澤榮一
▽生産者より消費者へ……三越専務 倉知誠夫
▽米國勞働問題の大勢……王子製紙社長 藤原銀次郎
▽如何に物價を調節す可きか……服部文四郎
▽愛業心第一……白木屋社長 西野惠之助
▽獨逸より日本へ……大日本麥酒専務 馬越幸次郎
▽日英米紡績事業の比較……日清紡績社長 宮島清次郎
▽經濟界の暗礁……副頭取 杉原榮三郎
▽歐洲財界回復の前途觀……新聞記者 下田將美
▽日本郵船總會紛擾記……山の男
▽質素儉約論……實業社長 春名高義
▽金の働きと心の働き……東洋大學長 境野黃洋
▽產業界を改新すべき電熱の利用……東電技師 青柳榮三
▽來る可き事業經營の眞諦……遞信省 小堀春樹
▽兒童勞働と其條規……新井誠夫
▽時代錯誤の醫藥兼業……醫學博士 丹羽藤吉郎
▽淋の話……工學博士 廣川和一
▽文化生活的住宅の研究……工學士 津下銑太郎
▽財界のビスマークは誰だ……向南山子
▽支那政界當面の人物……特派記者 小川節
▽靈能健康若返法……新聞社長 安富衆輔
▽茶を中心として……後藤蒲堂
▽慶應義塾々長詮衡問題……實業記者 無花生
▽時評＝高橋首相の顚倒＝加藤內閣成立　主筆 田中萃一郎
◎月山々房雜記……[illegible]
◎砂金探集……[illegible]
◎彼の若かりし時……
◎新內閣の人物……
◎信僞不保證……
◎定期市場前途觀……
▽講談＝松前屋五郎兵衞……錦城齋典山

七月號 定價一部金五拾錢　東京神田小川町九 實業社　振替東京四〇九七　電話神田三五九一

中等學校入學試驗準備 補習算術
朝鮮語解釋 警察用語
普通試驗 試驗問題集
朝鮮奇談と傳說
京城本町二丁目 ウツボヤ書店

朝鮮 會員募集 諸官職 受驗科目講義錄 六ヶ月卒業 學費[illegible]
京城本町二丁目 朝鮮受驗學會
入會は只今がチャンス必ず成功す
普通試驗希望者 試驗に本會に來り以て應試者の實力を修めよ
◎申込最好機◎
編輯顧問 諸官廳大官各位
執筆者 諸學校專門大家
（全六册）完成
（申込所）京城本町二丁目 嚴松堂書店

小學教員 受驗者と師範入學
日本師範教育會

著者が苦心の方式 便利な組立式
手紙文庫（候文 美文 口語文）
どんな手紙でも三分間で樂に書ける
◎保證附の一大著書
實用手紙文刊行會

寫眞術通信教授

美文集
艶麗の美文 應用自由自在

事務員養成

八段 坂田三吉 將棋秘訣
將棋盤駒 國益社

職業
豐國總本店

中元御贈答には 最も理想的滋養高級飲料
コーヒー牛乳
販賣店

住友精製型銅 九九、七五％
住友電氣分銅 九九、九五％
右多少ニ不拘御注文被成下度候
住友合資會社製銅販賣店

博士大家の責任證明せる
紫光線電波治療器
エッキスレーヤー
◎難病快癒
◎社會奉仕 半額
◎絕對責任
內外醫事電療器部

寫眞器械及材料問屋
近江屋寫眞用品株式會社

農政研究 七月號出來
農政研究者 農村當局者 農民
本誌創刊號及び六月號 自作農創定號
會員募集 大日本農政學會

一代にして天下の富を掌握したる 淺野總一郎氏

立身出世の道程

一代の富豪淺野總一郎氏——彼は如何にして今日の富を獲ち得たか。如何にして天下に其の名を成したか。

彼は決して富める者の子ではなかつた。生れは越中の國射水郡藪田村の名もなき貧しい一醫師の伜であつた。

資産家の財囊は今も昔も變りはない。貧しい者は何れだけ彼等に虐げられて來たか。貧しい總一郎父子もかうした酷のもとに悲痛な侮辱を受けなければならなかつた——それ若い總一郎の血に[illegible]…たとへば泥中に咲く一蓮の水蓮の樣な乙女雪江を見る時總一郎の惱みを知るのであつた。けれど、その戀しくも裏切られてしまつたのであつた——失戀の悲しみは總一郎の胸へ得られなかつた。傷いた胸の痛みを泣いて泣いて泣きあかした彼の眼にはもう涙が出なかつた。彼の悲しみは却て彼に偉大なる決心と力を與へたのであつた。

『何うかして成功したい。それにはこんな片田舍に居ては何うもしやうがない、さうだ江戶に出よう』

彼は兩親に江戶に出る事を懇願した。彼の胸中を推察してゐる兩親は直ちにそれを許した。けれど可愛い伜を江戶に出す旅費は貧しい暮しのうちから何うする事も出來なかつた。そこで彼は一生懸命に働いた。その中に江戶に出る丈の金が貯へられたので愈々故郷を去る時が來た。それは明治元年も將に暮れんとする十一月であつた。

彼は兩親の涙ながらの言葉に送られて二十四年間住みなれた故郷を旅立つたのであつた。三寸の雪に覆はれた山中の道を踏破して、漸く江戶に入つた——

それから彼總一郎は如何なる運命にあつたか、如何なる奮鬪をつゞけたか、如何なる道を進んだか……彼が今日の名を成したのに決して偶然ではない。彼が過去の苦鬪史を繙いて知るは現代青年子女すべての人々の最大教訓である。それは七月號講談倶樂部に面白く解りよく詳細に記されてあります。何卒何人にも一讀を勸めたい。倶樂部誌にはこの外に面白い讀物の多いことは勿論である。

呉氏曹氏と睨み合ひ

【北京六日發電】呉佩孚、曹錕兩氏の間も遂に乖離し呉は河南に向ひ曹は保定に在りて形勢を觀望しその結果戰爭を惹起するやも知れず

東支各線馬賊蜂起

【奉天七日發電】東支鐵道の戰局事件には張作霖氏も頭を悩まし湯玉麟氏を討伐に派遣する等頗る慎重且つ根本的討伐方法を講じつゝある所に東支鐵道沿線第松河に三百の馬賊起りたり尚之に對し奉天軍は續々敗退せる形となりて附近に跋扈せり

戰損害賠償要求

【北京電報】北京總商會は今回の奉直戰に依つて在京各商人が蒙りし損害賠償を支那政府に向つて要求すべく外交團會議を開けるが不日正式に賠償要求するならん

陪審法案

議會に提案疑問

【東京電話】貴族院各方面の觀測を綜合するに陪審法案を第四十六議會に提出するや否やは頗る疑問とせられ居れり其の理由とする所は樞密院には從來の例に拘はらざるものあり行政整理の際斯る法案を提出するは政府の根本方針と矛盾し又原内閣の政策を繼承せる高橋内閣の成立の如きは急務と認めたるにあらず專ら普選案との緩和と人氣取の策を名目の下に提出したるものにて目下本案の内容を見るに衆選の關係から必ず彼の起りて倒壊の虞ある等の理由に依り反對されつゝあり從つて政友會に對する提出を晦暗せしむる部内にても熱心に本案を主張するは世間の意向を探りつゝあるが政府部内にても熱心に本案を主張するは横田法制局長官位にして次官連の之れに冷淡なるは頗る奇なりと

帝國撤兵聲明事情

大連會議決裂顛末

大連會議の形勢に關し久しく我政府と接觸中であつたチタ政府代表者アントノフ氏は其の交渉に際して提せる條件が漸く協定に近付いたのでチタ政府と協商の纏めに努めたが六日にはチタに歸還する豫定であるから聯政府から之を承認すれば改めて正式に會議開始を提議する筈であるが其時期は確定してゐないがアントノフ氏は來朝當初の目的を遂げ

會議開催の前提條件 は殆どチタ政府の同意は期して待つべく會議の成立は最早疑ひを容れない而してアントノフ氏は左の三條件につき會議開催の前提條件として同意を求めた即ち

一、撤兵期日の明示

二、尼港事件の解決

三、勞農政府代表者の會議參加

等であつた第一に就ては帝國政府は閣議の決定に依り更にアントノフ氏に通告するのみでなく又是を中外に聲明するは誤解を避ける所以なるを察し十月三十日を最終期限として西伯利亜駐屯軍を撤退する旨を通告したので同時にアントノフ氏に通告したので永い間の誤解猜疑は茲に影を潜むるに至つたのである

撤兵期は 大連會議に於てチタ側が明示を要望し我政府は提示を拒否し秘密交渉として唯一の難關をかいた斯くて大連會議破裂の因をなしたが當時我政府が撤兵期を通告したるにも拘らず殆ど成立して居る通商協定に調印を拒否したるは軍事協定に關してチタ側にありて始めから撤兵期を有せず只撤退を以て總始せしめたのである如く傳へられたが原因は他に存するものがあつた大連會議では萬事の協定が譲せられたのであるがチタ側は撤兵に關するに付いては撤兵の時期を確知したし之を明かにせざれば調印しないと拒んだ

陸軍側は 現下西伯利亜の政情からして之を明示する事は不可能であると反對したが數回の折衝の後別に撤兵協定なるものを基本事項と協定成立の上協定しその成立の日から起算して六ヶ月後撤兵することを明示する事に決しこれを通告した然るに撤兵協定には沿海州にて押收しつゝある武器の處分や西伯利亜に駐屯する陸軍の特務機關問題が含まれてゐるチタ政府として徐々に附する事を得ない大問題が含まれてゐたのであるがその内容は交渉の開始せらるゝ迄は秘密にしてチタ側に知らしめないのでチタ側は内容不明の協定成立を條件として六ヶ月後の

撤兵期日 を定むるに同意するが露をつかむが如き態度でその時期が何時なるべきやは殆ど知るを得ない故にこれを條件として基本事項の協定に調印する事は同意されないと斷然拒否したので會議は決裂するに至つた陸軍側が撤兵時期明示に反對して心よく同意を與へなかつたのは協議の成立を欲しなかつた爲に依るものであつて陸軍側の共理に於ては出兵に際し勝手の士氣を鼓舞し軍規を嚴格ならしむる爲め赤軍をして我不具戴天の仇であると訓示したるにこれを協定して撤兵せんか士氣に阻害し後來の影響恐るべきものがあらう亦西伯利亜の政情が安定しないで撤兵することは

出兵目的 を沒却するに等しいから先づ赤軍を根本的に掃蕩し押收中の武器彈藥を時のメロクロフ政府に引渡し赤軍南下の憂へなからしめんと頑強に主張して譲らなかつたのであるがその後大勢の推移と共に西伯利亜の政情が明かなるにつれ我朝野の輿論が撤兵に傾き批難の聲が陸軍に雨下して陸軍の人氣が惡くなつた上に財政問題切迫し財政上の必要からも巨額の經費を必要とする西伯利亜駐屯を長く放つて置くは陸軍のため計つて策の得たものではないといふので自主的の撤兵を斷行せんとするに至り政府の議が纏まつて撤兵聲明となつたのである

押收武器 は來る會議に於て協定成立すれば元來チタ系統に屬するものであるから當然同政府に引渡さるゝ筈で第二の尼港問題及び漁業問題は前回の會議を紛糾せしめその撤接を阻止せしめた感があるので全然分離して交渉をせらるべきも後者と同樣に會議中に別に交渉を開始することとなるだらう第三の勞農代表參加問題は大連會議には可なり重大視せられ參加に就いて論議が沸騰したのであるが勞農政府を相手として開催されたゼノア會議に日本政府が全權を送り之に參加し現に海牙會議に於ても勞農政府を相手として我委員又之に參加して居るのであるから

勞農政府 の代表參加を拒絶する理由はない又之が參加は問題の性質に依つて解決に甚だ有利であるから寧ろ歡迎すべきである以上の如く大連會議は當時には兩者の間に諒解せし問題については殆ど其手段を盡したのであるからチタ側の提議に應じて再會を見れば遲滞なく進捗するであらうといふ又會議の場所についてはチタ側は同政府に接近せるチタに於てせんと熱望して居るが未だ確定してゐない(東京)

有吉總監記者招宴

『偏へに各位の援助を乞ふ』と ―秋月本社長の謝辭―

【東京支局特電】有吉政務總監は六日午後六時築地精養軒に於て東京各新聞通信代表者を招き新任披露宴を張れり松山國民新聞社長安達東京朝日新聞社長中外商業新報社長築田日本通信社長其他各新聞通信社代表者三十餘名出席し七時に食堂開かれデザートコースに入るや有吉政務總監は起つて『今回命を拜して朝鮮に赴任せんとするに當り中央操觚界の各位とは從來緣故ある關係から

將來の援助 を乞はんとす政務總監の地位は一面中央の政治に類し一面地方行政なると共に一面中央の統治は一面に於て帝國の將來に取りて重大なる意義を有するは申す迄もなく又其の運用に當りても頗る困難なる幾多の困難あるべきを惧れ予の不敏なる某く此任に堪え得るや否やは自ら疑ひするなれども予は唯内鮮民族は由來其の轍を一にし又内鮮の融合が目下帝國必須の要求なることを確信するものなるを以て大命を拜したる以上は唯此の内鮮融合を促進する一個の機關として

朝鮮の統治 は重大にして困難なりとの事ありたるが由來

誠心誠意を 披瀝し水火をも辭せざる決心を以て事に當らんと欲するのみ素より其の手段方法に就ては各位に於ても意見を有せらるべく其相違する點に就ては隔意なき批評を給はり幸に同感の點に就ては十分なる御援助あらん事を希望す』と述べ來賓の鑑に乾盃し之に對し秋月本社長は『元來本席は中央の操觚者各位の爲に宴を設けられたるもの…の失敗は寧子のものを繋破するより服膺す然るに政務總監は此見解の下に水火をも辭せざる決心を以て赴任すべしと述べられたるが之に朝鮮の爲めに好個の政務總監を得たるものとして祝せざるを得ず』と政務總監の爲めに乾杯す次で松山議員社長『今承はれば政務總監は三歳の令嬢が腸炎に罹られ今明をも知れざる重態にあるとの事なるにも拘らず我々の爲に此の席を設けられたるは感謝に堪えず此一身上の不幸をも顧みず速かに朝鮮に赴任せらるゝ心中に就いては深き同情と敬意とを表せざるを得ず』と補足する處あり終つて別室にて懇談を重ね午後九時散會せり

局子街支那官憲 警備軍組織

七日午後四時某所著電 局子街支那官憲は同地昨今の險惡なる情勢に鑑み陸軍遊撃隊、保安隊、警察官及び鐵道守備隊を聯合し鐵血軍を組織して鐵道守備隊長を司令とし鐵道長及び巡長を副司令官として各部署を定め去る六日より時局警備を實施することゝせり

揮春靜穏

我警察力を頼み避難者續々歸還

七日午後四時某所著電、揮春を中心とする賊勢に關し各種の情報を綜合するに今や同地附近數里の間には賊影を認めざるに至り内鮮人は我が警察の活動に信頼し避難者は續々歸來しつゝありて漸次平靜に向ひつゝあるも支那人は支那軍隊内に兵變の勃發すべきを豫想し人心今尚動搖しつゝあり、

秩序漸次恢復

七日午後六時間島發電報に依れば間島地方避難民は歸還を始め秩序漸次恢復しつゝあり、

總督府及所屬官署

執務時間の變更

朝鮮總督府令第百三號を以て今回總督府及所屬官署の執務時間左の通り定められたり

一、九月十一日より十月卅一日迄午前九時より午後四時に至る

十一月一日より翌年三月卅一日迄午前十時より午後四時に至る

四月一日より七月十日迄午前九時より午後四時に至る

七月十一日より九月十日迄午前八時より午後三時に至る

但し土曜日は午後三時迄とし七月十一日より九月十日迄の土曜日は正午十二時迄とす

二、土地の状況に依り又は事務の性質上必要ある場合に於ては當該官廳の長官は朝鮮總督の許可を得て前項の執務時間の變更、又は延長を爲すことを得

三、事務の状況に依り必要あるときは執務時間外と雖も執務すべきものとす

四、本府長官は所屬職員に對し事務繁閑を計り一年を通じて二十日以内の休暇を與ふることを得

五、現業に從事する者の執務時間は當該官廳の長官之を定む

附 則

本令は大正十一年七月十一日より之を施行す

明治四十四年朝鮮總督府令第百五十四號は之を廢止す

(參照) 明治四十四年朝鮮總督府令第百五十四號は朝鮮總督府及所屬官署執務時間なり

臨海教育始まる

【安東電話】滿鐵沿線各小學校見童中〔此の〕…の臨海教育は二十一日より三十日まで十日間第三回は同三十一日より八月九日まで十日間にして安東小學校は男女共第三時二十五分發汽車にて八月十日午後四時北行せり

太陽堂視察團 七日朝新羅丸にて地に一泊の上八日午前十時北行せり

山本尼僧逝く 久しく安東に居住し慈善と信用とを以て名を知られたる山本常愛女史は過日…

平和博 金牌授賞者

平和博内より平和博に出品し此程金牌以上の褒賞を授けられたる氏名左の如し

部名	品名	氏名
第三部	朝鮮紡織株式會社	慶南 朝鮮紡織株式會社
同四部	白蔘	京畿 孫鳳祥
同	白蔘	同 孔聖學
第五部	清酒正宗	慶南 辻酒造株式會社
同	醬油(印)	京畿 日本醬油株式會社
第六部	大豆長湍	同 尹寅求
同	玄米良都	全北 今村一次郎
同	棉花地棉	全南 靈光郡棉作組合
同	水利事業成績	黄海 川佐農場
同	同	平北 大正水利組合
同	同	慶南 金海水利組合
同	叺	全北 沃溝郡叺組合
第六部	水利事業成績	慶南 大山水利組合
同	同	全北 益沃水利組合
第七部	林業事業成績	京畿 三井合名會社朝鮮農林部
同	同	忠北 李基升
第八部	煎干鰮	慶南 巨濟島鰮網漁業組合
同	朝鮮水產組合事業成績	同 朝鮮水產組合
第九部	金鑛石	黄海 遂安金山三菱製鐵所
同	金鑛石	同 ゼーソール・マイニング
同	金鑛石	平北 東洋合同鑛業會社
同	金鑛石	平北 ルイ、ロン
第十部	皮革	京畿 朝鮮皮革株式會社
同	製紙	慶南 朝鮮織維工業
第十一部	織物	京畿 大昌貿易株式會社
同	苧布	忠南 苧布組合聯合
第十二部	金屬	京畿 李王職美術品製作所
第十六部	事業計畫	全北 不二興業株式會社

六月貿易

内容

六月中の朝鮮貿易額は輸移出一千七百四十一萬餘圓輸移入三千三百四十二萬餘圓合計五千八十三萬餘圓にして前年同月に比し輸移出百三十二萬餘圓輸移入三百二十六萬餘圓合計四百五十九萬餘圓の增加なり、而して一月以降累計貿易額は輸移出一億一千三百七十萬餘圓合計二億四千六百二十五萬餘圓にして前年同期に比較し輸移入二千八百九十一萬餘圓合計四千六百二十五萬餘を增進し出入貿易の總額は

輸移入超過 累計一千八百八十三萬餘圓を計上せり次に本月貿易の内容を觀るに米は前月末の暴騰に刺戟されて產地買惜みの傾向を生じ出廻りは減少の模樣なりしが金融硬化の折柄幾分出荷を促進せし如く前年同月に比し數量四萬六千餘石價格三百五十一萬餘圓を增加し大豆も亦品薄ながら內地より相當入注ありしにより移出增進せり其他牛皮、生絲、黑鉛、金鑛、鐵鑛、海藻等に見るべき增加を示せるが人蔘及炸藥類は仕向地在荷の關係より共に著しき

減退を告げ 魚類、燐寸、セメント『等減少に了れり輸移入にありては從來入荷旺盛を極めたる反動として支那麻布に激減を告げ尚石炭、機械類、豆粕等に拘からざる減退を見たるも滿洲粟は依然荷動き盛況を極め八十二萬餘圓を增加せるのみならず外米の輸入は本月に入り一躍六十五萬餘圓を計上し石油及木材も亦引續き入荷激增を告げたり其他金巾類は幾分增進を示せるも尚不振狀態を脫せざりし模樣なり

內地電信不通

內地に於ける大暴風雨は九州北部、中國附近最も甚だしく、電信線の被害多く一時通信不可能となり鮮滿聯絡の電信線各線共七日午後より全く通信杜絶したるが午後八時半に至り中國附近は復舊工事終り大阪下關のみ漸く恢復し東京方面は中繼通信に依り至急通信のみ連絡するに至れるが各地の電信線未だ完全ならざるを以て本社來電の大部分は未着なり

麥作豫想

一般減收

麥收穫期も追々近きつゝあるが總督府の豫想に依れば今年の收穫高は大麥六百五十一萬五千四百十七石小麥二百三萬六千五百七十七石にして之を昨年に比すれば前者に於て百十萬八十三石(一割四分)後者に於て十三萬三千九百四十八石(六分二厘)の減收なるが其原因は播種當時低溫なりしも適當の降雨あり大體に於て氣候順調にして發芽生育共に良好なりしが十二月以降氣溫急激に低下し一月に入りて稀有の寒氣襲來し爲めに凍傷を蒙れるもの尠からず加ふるに中部以南にては三月以來降雨殆となく旱害に罹れるもの多く作柄不良となりたり一方西鮮地方にては五月に入りてより臨々降雨あり成育稍々恢復したる外北鮮江原道方面は早播のものは降雨あり作柄大體良好なりしも

噸拔復活問題

滿鐵側にも理あり

十七日商議委員會開會

噸拔、復活問題について京城商議會議所委員志岐信太郎氏戶島祐次郎氏以下の委員が滿鐵京城管理局を訪問したるは既報の如くなるが右に就き滿鐵側の意見としては噸拔ひ復活の爲めに生ずべき收入減少一年約百五十萬圓と見込まる…約十八萬圓又は約二十萬圓の收入減あるを以て目下の處同會議所側の希望全部を容れる譯にも行かず尤も噸拔ひに適する貨物に日用雜貨品にして所謂二級三級品なれば之等の物品にのみ噸拔ひに近き便法を設け以て會議所側と妥協せんとの希望を有するものゝ如きも商業會議所側にては更に角十七日本問題に付委員會を開き其結果を全鮮商業會議所に報告し此等の意見を纏めたる後滿鐵側の意見の下に妥協に關すべきや否やは全く不明なりと

すると至るべく農民の喜び一方ならず各地共に夜を日に次いで植付を急ぎつゝあるが而も目下の處にては天候の恢復見込なければ太田市中の如きは却て水害を憂ふるの狀態にあり

輸移入

一、五十八萬九千八百四十八圓九十錢也 當期總益金

一、四十八萬四千五百五十一圓三十錢也 當期總損金

一、十萬二百九十六圓七十九錢也 當期純益金

一、一萬四千九百九十圓三十四錢也 前期繰越金

合計十一萬五千二百八十七圓十三錢也

內

金六千圓也 法定積立金

金八千圓也 別途積立金

金八千圓也 役員賞與金

金七萬八千二百九十圓也 配當金(年九分)

金一萬四千九百九十七圓十三錢也 後期繰越金

…萬四千七百十九圓貸出六百三十萬七千五百三十四圓にして前期に比し預金に於て七萬二百圓貸出に於て九十四萬七千五百卅四圓何れも減少せり

移民應募不良

東拓本年度募集移民の應募狀況を聞くに現在受附け數七十一戶にして未だ其成績の認むべきものなく申込者は孰れも既往に於て多數移民を送る地方のみにして其他は謂ふに足らず殊に新規募集に努めし地方は未だ朝鮮事情徹底せざる爲め概して成績不良なり募集の爲め各縣に出張遊説中の社員も既に全部歸任せるが北陸地方の勸誘は各種の事情に依り成功困難なりと云ふ

高等官陞級發布

近く陞等も發表の筈

慶尙北道知事藤川利三郎氏以下高等官二百二十八名に對する陞級は總督の決裁を經六月三十日附け八日官報にて發表せられたるが近く高等官陞等者をも發表の筈にて旣に總督府の詮衡を終り內閣に回附し其の裁可を得べき手續中なりと

郵便電信被害

南鮮

南鮮地方の暴風雨に依り郵便電信の被りたる障害狀況は左の如し

電信線 內地方面にては九州北部及中國附近に暴風雨ありたるもの〻如く內地との連絡電信各線は七日午後二時より全部不通となりたるが午後八時三十分に至り大阪線のみ漸く恢復したるに依り東京方面とも連絡を保ち至急通信のみを取扱ひ居れり元山松江線は目下の處故障なきも內地各線とは不通に付通信方は大邱經由なり淸津大邱間は大田大水の爲め家屋浸水し電線にかゝりたるもの多く目下復舊に努め居れり

郵便 關釜連絡線は七日朝下關發濟航便風波の爲め缺航し從つて八日朝著の鐵道便には內地より來るべき便物接續せず馬山三浪津間鐵道線路途中土砂崩壞の爲め不通の爲め馬山方面行郵便物は當分釜山より自動車に依ることゝせり又釜山浦東萊間及高陽市街里間は何れも遞送不能となれり京城春川間は途中河川出水の爲め郵便自動車の交通不能となり遞送一時杜絶せり以上の故障は何れも今回の暴風雨の爲め一時的障害を來したるものなるを以て恢復期も早き見込みなりと

追報

京城釜山間の內大邱釜山間の電話線は七日來多數不通なりしが八日朝八時全部恢復せり

群山

去る一日の降雨にて約六割の植付を了したるが尙用水不足の爲め降雨を待望し居たるに五日午後四時頃より降雨あり夜に入つて益々烈しく翌六日も終日終夜の降雨ありたるより府內の低地面は浸水家屋を見るに至りたるが要するに今回の慈雨にて群山及臨沃溝は全部の植付を了するならんと

水稻植付狀況

各地

五日の慈雨に植付全部終了

群山 群山及臨沃溝地方は去る一日の降雨にて約六割…

盛ろ水害を憂ふ

大田

六日午前十時より七日午前十時迄の雨量は六十八粍にして大田川は二尺餘の增水あり大東川其他の河川も相當出水ありたるを以て晩稻の植付の前途を氣遣はれたる天水番も全部の植付を了

鮮內自動車業

鮮內に於て自動車業を經營する會社は株式十六にして之れが公稱資本總額二百四萬圓拂込資本六十六萬二千五百圓なるが公稱資本金五萬圓以上の分次の如し

會社名	所在地	拂込資本
釜山自動車	釜山	七五
慶南自動車	慶南昌原	二五
晋州同	晋州	五〇
鮮南同	慶南居昌	三〇
河東同	同河東	一、二五
忠清自動車運輸	忠南天安	八七、五
朝鮮同	咸南興山	五〇
共興株式	釜山	四二、五
三山自動車	忠北淸州	九〇
馬山同	馬山	三〇
慶北同	慶北金泉	七五

實銀今期業績

實業銀行今期預金總額は四百八十九…

滿蒙二五〇〇哩 (十一)

眼前の銃口…背後の馬糞

『總身八萬九千本の毛』一時に逆立つの思ひが是れ

田邊椋鳥

『おゝ臨い、臨い』醬油だか酒だかの香がくそ冷えのする臨だ、雨衣の襟に首を埋めて臨の無い路をすたこら歩く。勿論人間もどこもしない。月はどす黒い雲間に姿を隱くして奧にも身の毛がよだつ。つて飛に見る町燈の心細さ、そよと吹く風にも身の毛がよだつ。

『誰か…』

『一等國民を破る巡警の聲。塀所は確に新聞社だ。

『我々は日本領事館です…』

『宜しい、早く通りなさい…』

此所は城內の入口だけになかく嚴戒がやかましいと見える、道は臨くゝ顏つ暗になつて來るやうに一つ二つ吉目ばかり行くと、今三、四間位も行き過ぎたら車があるから夫れに乘らう。萬事市川君の車通に任して我々は其後を追いて行く、何かさて四丁は五丁來ても車どころか灯の氣一つないおまけにでこぼこの道とあつて是もとの狂ふこと夥しい。恰度四つ辻を曲らうとした時ポッと赤色の灯が見える、はゝあ又しても窃盜だナ…

『おーい誰かア…』

日本領事館の者ぢやア…

『急いで行き給へ…』

それから五六丁來た時分であつた不思議や前の夜中といふにごうッと云ふ樣な地響きが聞える、驚かさツ非ずか…非ず、正しく何ものかと逆立ちだが何うも判然と思ひ當らない。暫く立ち止つて聞いて見たも持つて來た懷中時計の鏡を調べる。しく、傍ら更に近寄って見ると『滿鐵の稲田尾花』音は確かに前方にあつた。がそれはひき臼の音なのであつた。色の小黒い老夫婦が徹夜で豆腐を作つてゐたのだ、支那も朝鮮も豆腐屋の仕事はあまり變らないと思はれる。懷中時計は最う十二時を廻つてゐた、此時突然くべし十二三の少女が兩から急いで來る、ハテ大膽な娘だ、何だなら臨い風體を見せて瓢り彼方へ行くとすれちがふに後姿を見送るとたん、總ち近隣の因となつて驚啼をニッと擲まれる、たいていな娘なら悲鳴もあげやりに此れは又案外に張氣なもので何かべちやくと云ひ罵しながら巡警と共に姿を消す。突然、實に突然、ギラリ眼前を掠めた電光一閃、あッと仰天して二三歩下がれば虎視眈々たる武裝の巡警、暗の一角から狂ひ出してきッと銃口を突きつけざまハタと睨めつける眼の鋭さ、さあ失策つた、もう躊躇する餘裕はない、彼の隊隙を引いた撻…

後だ。

『今から何處へ行く？』

『すぐ此の先から引つ返す者です、僕は領事館の市川安之進…』

『危險だから急いで歸り給へ』

此間約二十秒總身八萬九千本の毛一時に逆立つの思ひが之れだ、逃げる腳で下ろしてホット一息。馬糞を踏みつけて又もや飛びあがる。

けふのメモ (九日)

▲日曜日▲戌寅▲先勝▲陰曆五月十五日▲可達頭を睹く(明治)

七月十日

▲月曜日▲己卯▲友引▲六白

▲八白▲利得と人望とを併せ得べく女子は思はぬ出世の端緒にありつく

▲九紫▲逆賊の日殊に乗じて妄進を慎めよ

▲三碧▲勝事起勞に同し易く無案害

學校組合設置告示

十日總督府官報を以て左記學校組合名稱、區域、平安南道孟山郡孟山面…孟山學校組合…を設置する事を許可せる旨告示せらるゝ筈

移輸出入小包郵便

遞信局の調査に依れば五月中全鮮各郵便局所に於て取扱ひたる移輸出入小包郵便物は移出二萬八千七百五十二個移入十萬四千五百四十九個にしてこれを前年同期に比すれば移出に於て二割六分移入に於て二割七分の增加を示せり

商議役員中元廢止

京城商業會議所役員はむだせぬ會の趣旨に鑑み官廳の第一步として役員間の中元贈答は廢止する事に決せりと

辭令

(七日附)

總督府慶尙南道參與官 金 英 鎭

總督府咸鏡北道參與官 金 瑞 圭

總督府慶尙南道參與官 金 英 鎭

總督府咸鏡北道參與官 金 瑞 圭

朝鮮總督府及所屬官署職員朝鮮語試驗委員を命ず(各通)

朝鮮地方待遇職員朝鮮語獎勵試驗委員を命ず

出張命令

(七日附)

朝鮮總督府全羅北道知事 角仲鉉 釜山及京城へ出張を命ず

朝鮮總督府道事務官 藤波義貫 釜山へ出張を命ず

人事消息

▲奥田勝太郎氏(春川裁判所判事)八日朝入城山本旅館へ

▲赤松繁夫氏(群山商業會議所副會頭)同上

▲島村孫一郎氏(全北水產會社專務)同上

▲松前喜九郎氏(群山學校組合會議員)同上

▲佐藤政次郎氏(同上)

▲降旗代議士 八日朝入城朝鮮ホテルへ同夜退城

▲堀江錦護士 八日朝退城

▲安藤平北警察部長 同上

▲深川仁川府尹 同上

▼富永慶北警察部長 同上

法人登記公告

加平金融組合變更○大正拾壹年四月貳拾貳日定時總會ノ決議ニヨリ目的中五項ヲ組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコトニ變更ス

大正拾壹年七月五日登記

京城地方法院加平出張所

ハキモノ

店仕舞に付正札より三割引大賣出し

七月一日より十五日迄

京城府本町三丁目(新道路四ツ角)

木原履物店

產科婦人科

外科花柳病

鶴田醫院

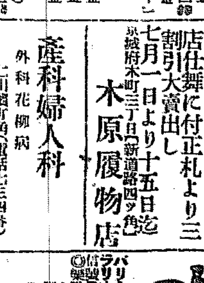
仁川濱町角(電話七三四番)

しんぞう病

右永年難病諸種の藥も效なき方に効能卓き妙藥を授與す困難者は速に申込あれ直に返事す

兵庫縣明石市外玉津村

日輪寺別院



何事にも軍樂式はラッパに限る諸官衙各學校青年團等に於て今流行の音樂器は我中井式

バリトン、コールネット、トロンボウ、クラリオネット、太鼓、シンバル銅鑼等

ラッパ其他各種樂器

樂器修理及新古交換す

製造販賣 大阪市南區日本橋四丁目七六

中井製作所

振替大阪五九五〇八番

往診 自午前八時至午後十時

宅診 花柳病は夜間診察

入院隨意 喀痰、血液、尿其他細菌檢查及診斷の需に應ず

仁川仲町一丁目(仁川俱樂部前)

壬生醫院

電話六一六番

資本金減少公告

當會社ハ大正拾壹年六月參拾日ノ臨時株主總會ニ於イテ資本金拾萬圓ヲ貳萬圓ニ減少スルコトニ決議致候ニ付本減少ニ對シ異議アル債權者ハ大正拾壹年九月拾日迄ニ御申出有之度商法第七十八條第二項ノ規定ニ依リ此段公告候也

大正十一年七月八日

高陽郡龍江面東幕上里壹八壹番地

東鎭倉庫株式會社

實費席貸廣告

吾人は常に大京城に於ける住民の親善融和を計る集會所又は娛樂機關の缺陷せるを遺憾とする事久しく依て今回曾奉仕の一端に資する爲め生等共同經營の下に府內櫻井町一丁目三番地をトし二階建新館を建築し實費集會所娛樂場宴會場其他一般會合席として實費提供する事とし過般來工事の竣工を急ぎ居候處今般愈々落成來る七月十日より開館致す事と相成候間小生等微意のある所御賢察の上御遠慮なく賑々敷御使用あらん事を此段謹告仕候也

追て御使用の節は左記申込所迄御通知下され度候

大正十一年七月

申込所 京城府櫻井町二丁目九二番地

井本眞一

電話本局二、一四番

京城府櫻井町二丁目一九一番地

經營者 松本寅松

職業

專賣特許內外官用品製造販賣、當市中無休日、一切貸與、高給男女自宅で出來る

實に驚く日三圓迄 說明見本無料進呈 特約店募集

大阪九條中通四丁目 電話西二一七七番

友榮商店

產婦人科

小兒科

文醫遠山醫院

京城永樂町二丁目安本藥房前

電話長本局一六三四

各種自轉車

タイヤ特約販賣

竝ニ運動器修繕

平壤大和町

宮崎自轉車商會

電話四四番

御儀式と

御宴會

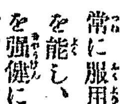
御清遊と

食道樂

え津祢

京城本町一丁目

電話本局一七六番



下痢、腹痛

腸胃カタルに

吐瀉を

治す、

健胃固腸丸

常に服用せば消化を能くし、專ら腸胃を强健にし流行病惡疫に罹る憂なし

家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓 武圓 參圓 五圓 拾圓

本舖 大阪 東京 谷回春堂

各地藥店に販賣す 商標を御注意

◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

西鮮瞥見（九）

殘月生

義州から平壤へ

新義州に歸つて來たのは八時過ぎであつた。磯野府尹、森部長、安藤警察部長、三浦[illegible]、新義州西部の諸氏と晩餐を共にしたのは仕合であつた。諸氏の[illegible]に依り、[illegible]のみならず、[illegible]を得ることが出來た。態々森西部長が新義州まで送つて下さつたのには痛み入つた。本夕は十五六年この方一度も顏を見ない知友が宿に訪ねて來る筈になつてみた。新義州で國境警備の一端を見るやうに勸められた時に直に此の知友の事を思ひ浮べた。しかし遲くても八時か九時には新義州に歸れるらしいので出發した。時間は存外多く掛つた。新義州から歸途に就く頃にはモウ豫定の時間は大分後しくなつてみた。[illegible]の電話で新義州の警察を通じて旅館に此の次第を傳へて貰ふ事にして出發した。處が不幸にして自動車に故障が出來て幾回となく途中に停止した。然るに義州まで來て見ると[illegible]になつて、再び新義州の旅館に事の次第を報じなければならなかつた。旅館に歸つて見ると、隨分お待ちになつてゐましたが、電話でお斷りの遲いことが解つたので、殘念さうにお歸りになりましたとの話。すまなかつたと思つたが是も亦已むを得ぬ次第と諦めて[illegible]ことにした。

翌朝七時の汽車で平壤に向つた。平壤に着いたのは正午過ぎである。驛には親しい友人が三名見えてゐた。驛前に於いて少憩の後、矢嶋支局長の案內で大同江を渡つて[illegible]會社に行つた。平壤に於ける[illegible]事業は久しい間の懸案であつて、此の[illegible]などは其の矢面に立つ方であるが、私が此處を訪ねたのはソンナ時事問題とは全く關係のない事である。先般來此の會社では無煙炭の完全燃燒方法を完成して、無煙炭の[illegible]を[illegible]すやうになつた。私が此會社を訪ねたのは其の實際を見る爲めである。元來粉末になつてゐる爲めに燃燒の困難な無煙炭を、一層微細な粉末に碎いて、且つ十分に之れを乾燥さして、之れを空氣で爐中に吹き入れて完全に燃燒させるのである。其機械の裝置は勿論複雜であるが、其の主義は即ち無煙炭を一層細かに碎いて乾燥させ之れを空氣で爐中に吹き込むといふ單純な主義である。單純な主義も之れを實地に行つて有効に利に行ふ事は中々容易な事ではない。ソコが即ち米國の發明者が機械のパテントを得てゐる所以である。[illegible]社は米國から此のパテントを買つて其の無煙炭に應用してゐるのである。

すぐ隣の大日本製糖の平壤分工場を覗いた。製糖會社は私も既に幾つとなく觀たことがある。[illegible]此處の工場は平壤で名物のビートを原料にしてゐるので、御厄介とは知りつゝお邪魔をした。殘念な事にはビートはモウ原料が盡きて、次の收穫を見なければ之れを用ゐての製糖は始まらぬ。目下會社でやつてゐるのはジャバから持つて來た粗糖を精製することである。ビート原料の製糖を實地に見ることの出來なかつたのは殘念であるが、主任技師の親切な說明で一通りは了解することが出來た。

海の元山（二）

七月十五日より 水產品評會開催

海水浴場の新設備＝品評會と海水浴の聯絡夜行列車の利用

◇海水浴場の設備に就ては海水浴協會が先頭に立つて其設備に全力を盡した甲斐あつて今年は脫衣場も立派なものが出來る、殊に小高い松の小松山に二十餘間の脫衣場休憩所を備へたので全く面目一新の觀がある、脫衣場に次で缺くべからざるは[illegible]だが[illegible]に完全なものが出來てゐる、不足を云へば監視は無いが先づ是れだけ設備が整へば海水浴場として紹介しても恥かしくない。

◇今夏は品評會もあり海水浴に押し懸ける客も多からうと云ふので海水浴場などに陸上と同時に海上の設備にも手を盡してゐるが海上に行つて目を驚かすは十五間の棧橋と十數隻の飛び込み臺が設備された事だ、夫れから一般浴場の西方に婦人浴場を新設し海上に浮標を浮して危險區域を示してある。休憩所の附近に救護所を設け[illegible]醫師から醫員を派遣する事になつてゐる、[illegible]の季節には必ず一二名の巡查を出してゐるので今年は用ゐる限り[illegible]に努めるさうだ。

◇海水浴場から[illegible]に行くには[illegible]其の不便を除去するために[illegible]を運轉することになるさうだ。[illegible]海水浴は七月十日前後から開始される筈だが松濤里の海水浴場は[illegible]遠淺であり[illegible]から危險は勘い、[illegible]

道立師範設立

【全州】全羅北道にては教員養成の補充機關として[illegible]道立師範學校を設立すべく[illegible]

平南面長會開催

【平壤】平安南道管內にては[illegible]

東支鐵道社債發行

【奉天】東支鐵道は近來財政狀態が[illegible]

平壤の爲めに實に遺憾

【平壤】去る六日午後三時より[illegible]

經濟調查會設置

【大邱】慶尙北道では[illegible]

早く認可を希望す

【沙里院】沙里院[illegible]

無盡取締實施

八月一日から

【平壤】[illegible]

全州物產品評會

今秋全州で

【全州】全羅北道にては一府七郡より成る物產品評會を今秋全州に於て開催する筈なりしも[illegible]

新義州府の遊廓設置問題

恥し乍らも都市の一備品だ 道廳移轉迄には出來上るらし

【新義州】國境都市として[illegible]

名稱の下に

[illegible]

前に鴨綠江

[illegible]

重大問題の

一つだと云ふ[illegible]

近い內には

[illegible]

六月仁川貿易

【仁川】仁川港に於ける六月中輸移出入總額は七百三十三萬五百一圓[illegible]

江原道種痘狀況

【春川】[illegible]

猩紅熱蔓延

全州校休校す

【全州】[illegible]

南鮮鷄卵共同販賣

【南川】[illegible]

列車發着時間表

【奉天】[illegible]

午前	奉天發時刻 十時三十分	二回
午後	奉天着時刻 七時十五分	一回

六月木浦貿易

【木浦】六月中の木浦港貿易額は輸移入四十九萬九千九十一圓輸移出八十七萬八千八百四十六圓合計百卅七萬七千九百卅七圓で前月に比し[illegible]

客月金融狀況

【平壤】平壤府金融組合六月の金融狀況は[illegible]

仁川に赤痢發生

【仁川】[illegible]

法院昇格祝賀

【全州】全州地方法院が七月一日を以て昇格したので全州市民一大祝賀會を開く[illegible]

降雨祝賀

【全州】[illegible]

早川社長動靜

[illegible]

早川滿鐵社長歸任

[illegible]

松井中將來鎭

[illegible]

竹內警察部長

[illegible]

柳原檢事着任

[illegible]

波師長退秦

[illegible]

壽春學館私學許可

[illegible]

學組管理者任命

[illegible]

銀行會社

大田電氣募債

【大田】大田電氣株式會社[illegible]

協成銀行總會

【安東縣】協成銀行は來る二十三日午後一時より[illegible]

地方集會

[illegible]

地方人事

[illegible]

貴金屬　時計

京城本町一丁目
電話本局一七〇九・一三一
振替京城
村木時計店

耳の病

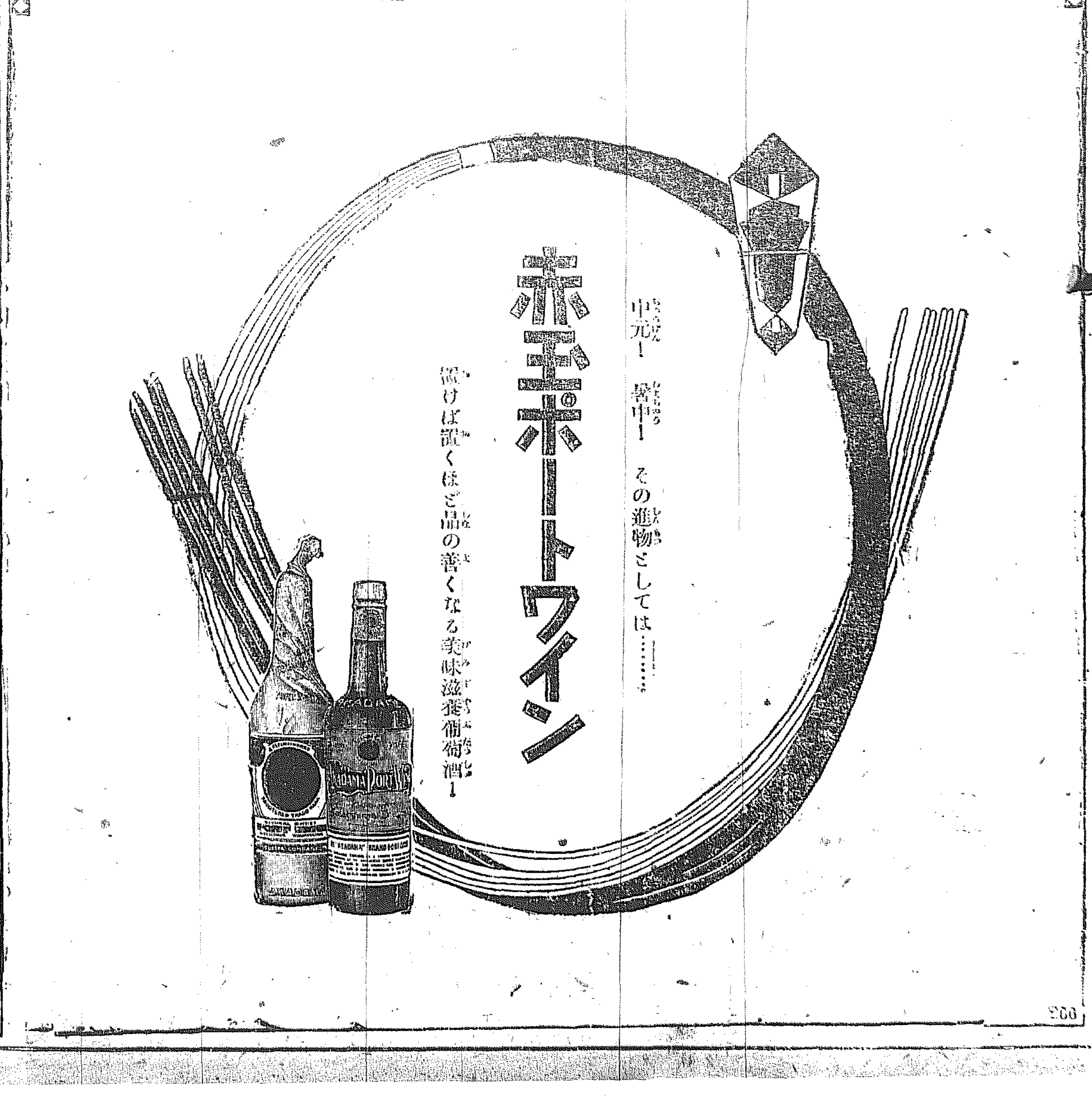
耳だれ　耳鳴　耳遠　中耳炎
[illegible]
播州明石市相生町
ヒヨウタンヤ

大田電氣株式會社
短期社債賣出
（年一割利付）

一賣出總額	拾貳萬圓
一利率	年壹割
一賣出價格	額面壹百圓ニ付九拾八圓
一償還期限	一ケ年据置爾後四ケ年以內ニ每年一回壹萬圓以上ヲ抽籤ニ依リ償還ス但會社ノ都合ニ依リ隨時抽籤其他ノ方法ニ依リ償還スルコトアルベシ 最初償還年一割二分二厘强、最終償還年一割六厘强、平均一割一分弱
一利	無記名利札附壹百圓、五百圓、壹千圓ノ三種
一債券種類	每年三月一日、九月一日
一利子支拂期	
一取扱場所	京城 朝鮮殖產銀行本店、漢城銀行本店 大田 朝鮮殖產銀行支店、漢城銀行支店、大田電氣株式會社內 清州 朝鮮殖產銀行支店 鳥致院 大田電氣株式會社支店 內地明石 五十八銀行明石銀行 大阪 漢城銀行支店 神戶 電氣商事株式會社
一申込期日	大正十一年七月十日ヨリ七月十四日迄（申込額ニ依リ募入ノ期間中ト雖モ締切ル事アルベシ但期日前ト雖モ豫約申込ヲ受ク）
一申込證據金	額面壹百圓ニ付金參圓（募入確定ノ上ハ拂込金ニ充當ス）
一拂込期日	大正十一年七月十九日

上

高級化粧用
石鹸界のレコード
レコード石鹸
本舖 東京 スタンダード油脂株式會社



夏と婦人

謠曲と園藝趣味

有志夫人と修養談をきく

"よく遊びよく働く"主義の

軍參謀長夫人 安滿夏子さん

軍參謀長安滿少將夫人夏子さんは作樂會京城支部の一員で當地には唯一の謠りに熱心され今度第二回の夏越しでありますアカシヤや松の緑ふかい小山を前に眺めた官邸の日本室と可愛いお人形さんのような御令孃疲子(五つ)を傍らにして夫人は次の如く語られた

◆昨年の暑さは夏から約一ヶ月を轉地した後からの事でしたが初めての夏ではありますし隨分大變り致しましたので今年は是非何處かへ避暑をと心組んでゐましたが、何だか八月には又主人の方へ出張があり相でこれ又お流れになるらしう御座います

◆若い者が避暑をと申しますと中には全く贅澤といふ御說もありますが私の方では遊ぶ時は遊ぶるものさへも遊ばず單に最少限度の能率を仕事よりも例の『よく遊びよく働け』と云ふ語に則り遊ぶ代りに又仕事には充分責任觀念を以て能くといふ主義なものですから短期間ですが山なり海なり或は溫泉など好みに應じ異つた土地で送ります事は保健の外氣分が新しくなつてどれほどか次回の活動にも意義ある事かと思ひまして、これまで東京では殆ど大低溫泉場めぐりをあてこみに年々伊香保や鹽原など、滯つてまいりましたが、大抵冬になつても身體の工合がいゝ樣です

◆夏の家庭衞生といつて特別新な工夫もありませんが何と申しても食物が第一ですから之には充分細かな注意を拂つてゐます。

◆此の度はどうせ此處で過します事でこれから園藝方面の花いぢりや草むしり其の他諸などを夕べくの友にして大に趣味生活を致し御又謠曲の意味に於て土曜くに後藤鶴嶺老師の來邸を幸ひに御近所有志婦人をかたらつて同氏の謠曲修養談をきく事にも只今計畫致してゐます

警察官の眼に映じた 所謂"清い交際"の裏面

身裝はハイカラでも醜い女が多い

一度貞操を破つた女はその子にも祟る

一途に無邪氣と信じてゐる無智の親

警察官の眼に觸れて說諭された男女の事柄は今迄は殆ど無表に名を出され、上げられた所謂不良少年少女の徒の惡行爲であつた、その中によく良家の子女も交つてゐたと謂はれたが、それは父母にこそ立派な親を持ちながら、その子供の行爲は警官の眼から見れば

不良團

の少年や少女と同類のものであつた所が近頃頻繁の調停等の訓問に不良行爲はその事柄こそ醜いこと、して說諭しなければならぬが、問題の男女は決して以前のやうな不良行爲と云ふ冠せ名を當らせることの出來ぬ者が多くなつたと云ふ、これは云ふ迄もなく男女の自由交際を結に觸かれて來た爲であつてそれ等の自由戀愛の男女が歡樂の場と時とを誤つて

警官の

眼に觸れるから遂に起る事柄である、かうなつて來ると所謂不良少年少女の問題でない眞面目な男女達の事柄であるから親達としても一途に無邪氣を排ふ必要がある。某警察部は手段を講げてこう語つた『から時勢が男女交際の自由を許して來た以上警察だと思うてゐる我娘や息子に就て注意を拂ふ必要がある。是を喚びだからとて世に逆行して、是を喚びとめる考へはありません、警察に取扱ふ事件にも不良と云つて處分するに比較の遊なのもあります、しかしやがてこれらの婦人が

人妻と

なることを思ひますと一度心を改めて仕舞へば深く追懷し度ないのです丁度古疵を叩くと同じでいくら嚴を拂つても拂ひきれる物ではありません、結構の和綿の裏まで見せると云ふ譯には行きませんからね……』と云ふ態度で警察として處遇す可き以上のことは無干涉で行き度いと云つてゐるが、取扱つてゐる幾多の實例でこれ又は親達にしつかり承知して欲しいと次の如く語つた『此の頃は良家の娘も中流以下の娘も立派な

女學校

の生徒も何もかも區別はありません一概に自由交際自由結婚と云ふ氣持で上ついてゐるとしか思へぬ位醜態の事柄に引き離つて來ます、そんなのは大概は親に秘密で世間に隱れてやつてゐた中の八九人迄が『清い交際をしてゐるのです』と主張します、私は始めこの清い交際といふことに就て種々の疑ひを持つてゐましたが警察の云ふ清い交際とは丁度

女同志

と云ふやうな意味で男同志の友達交際と『これによつて二人は精神的に向上して互に助け合うて行のです』と云ふ所謂精神的關係を意味するのですが、市内の公園やその他何處はしい處から咎められて來るのですから思ひ中には過ぎる者がありません、これは勿論男女の自由で自分自身の責任はお互が負ひませうが、此青年時代が過ぎて心が固まつてある男と結婚した時何うでせう、その結婚生活は幸福に行つたとしてもこゝに驚く可き一ツの事實にぶつかります。私が今日まで所謂不良少年少女として取扱ふた子供の大抵の

母親は

平生に貞操を粗末にしたる女でした、これは母親となつた場合一度貞操觀念を失ふた婦人は二度と子を依個出來ず從つて其の子の教育の上に貞操の威嚴がなくなつてゐるからです。それから私が取扱うたうちで感じた事はこんな醜體へは入る女は妙に其の身裝へは入念よりもにせよ被物にせよ所謂ハイカラであるが、目鼻立ちの惡い

醜い女

が多い事です、想像にまかせませう。それから女學校に一人こんな種類の女があると類は類を呼んで忽ち二組三組と同じものが出來上ります友達を選ぶことの必要も茲にあります』

生の野菜を食べるには

是丈の用意と方法が必要

でないと寄生蟲や傳染病に罹る

梅雨明けから八九月の頃は人の體の一般に弱い時であつて從つて種々の傳染病の流行する時期であるから食物に最も注意を要する時である殊に生の

水菓子

や野菜類が食慾をそゝるのだが、實はそれ等の生物が恐ろしい傳染病の媒介をするので、ある傳染病の豫防と言へば生の野菜、水菓子、生魚などを食はぬに限るが、却つて經濟方面から考へると新鮮な生の野菜を攝らなければ人體の營養に肝心なビタミンが不足すると云ふ樣な事になる、で生の野菜を食ふならなる可く新鮮なものを選んで熱湯に浸し(チブス、赤痢の豫防)或は

コレラ

菌に對する豫防として稀鹽酸に浸して食するのだが此の手當は皿、ナイフ等の食器も同樣の手當をしなければ折角の心盡しも何等の利目もない事になるから此點は特に注意を要する殊に日本人は肥料が人糞を主とする關係上其他日本人程寄生蟲の保菌者の多い國は無いが是は生物を

餘計に

食ふ事の一つの證據であるから日本人は殊更に生の野菜を攝取するの必要もないと思ふ(篠田醫學士談)

生活の保證を得て 離緣話を持出す女

現代婦人の求めてゐるのは

自由と清純な夫婦關係

夫から離緣狀を叩きつけられてもこの先生活を立てゝ行く當の無かつた爲に盲從を強ひられ

家庭の隅に

縮まつてゐたのは昔の女のことだ、この頃婦人相談所や警察の人事相談部へ離婚の問題を持ち歸る女の中には豫め派出婦なり事務員なりタイピストなり女工なり又は上流のお屋敷奉公なりで食つて行けるやうに今後の方針を定めてから來る者が多くなつたと云ふ『女が鬪々しくなつたんですな』と係の者は言つてゐるがこれは寧ろ鬪々しくなつたと

女を責むる

よりも寧ふてゆく傾向が出來た時女も一人前の人間の自由と權利を肯められる』と云ふ事實として見た方が面白い近頃婦人の人事相談部等にはこんな離婚の苦情が多くなつたさうだそれは高等女學校位を卒業して主婦としての理想を持ち度い女が『あの男は相應の人物かも知れないが私には物足りない』とか『あの男は

學歷の無い

所謂辛抱して暇がしつかりしてゐるから』とか云ふ親の考へから叩き上つた固い男と一緒にされた場合何事も氣分が合はぬので遂に堪へ兼ねて『離れ度い』と云ふのもある是もかねがね女がお役けの男に滿足してゐられぬ證據である相談部へ來る離婚話の問題でも自ら二つに分れる一つはすツかり離婚をして仕舞うてサテ後を男から返して貰ひ度いとか子供の始末や

箪笥の着物

を引取つて貰ひたいとか云ふ問題である、こんなのは大概二人を呼びだすと圓滿に解決するさうで、もう一つは『これから離婚したいのです』と云ふ相談でこの方になると十中の九までは『自分の夫は私を理解して結婚したのですが何うしたことか結婚後二年經ちました此頃何うも夜他家へ泊りすることが多くなつて內々探つて見ると

藝妓貰ひを

してゐるらしいのです、私はとてもこんな不純な夫婦關係の下に一緒に暮すのは嫌です何とかよい方法はありませんか』と云ふのでなければ『結婚してから半年後の此頃夫は他に戀人のあることが判りました』とか女中に手をつけたとか妾を蓄へて置くことが判つたとか、一言にして言へば『夫の放蕩を苦にして之を締めるか先方が永く締める氣色がなければ自分の方から離緣をとらう』と云ふのである

役所が離婚

の斡旋も出來ぬので『世間と云ふものはそんなに理想通りには行かない、あなたのやうなことを言ひ出せば世の中の半分以上の家庭に離婚問題が持ち上がります、まあ我慢しない』と說得さして歸らしてゐるさうだが、こゝにも我々は婦人の新しく自由を求めてゐる姿を見ることが出來る(東京)

東都の上流夫人は 『時の觀念』に覺醒して

佐賀錦の手藝が大流行

齋藤總督夫人の車中談

上京中であつた齋藤總督夫人は昨報の通り卅日午後釜山入港同日午後七時五十分南大門驛着特急列車にて歸城し車中、柴田各局長夫人や總督府高官諸夫人、警察後援會學校等の多數の出迎へを受け自動車をかり直に倭城臺の官邸に入られたが、春子夫人は歸城を途中水原驛まで迎へると地味な縞物御召の單衣に絽縮の單衣帶といふ極

輕快な裝ひ

で一等車の別室にて車窓より眺めて語る『旅行疲れもよそに愉快でした、東京を出立しますまでは些掠なこともありませんでしたが朝鮮に入りまして一寸困りました』と窓外に降りしきる雨に眼を向け、『政變ですて……まあ私などは平素から無關心な方で此度も出發の折は主人も全く別の用事で私如きは全く私用の爲めに參りましたが偶々

彼の政變に

出會ましたので色々に風評を立てられました樣な次第です、有吉政務總監にも御目に掛りましたが、お二時の御病氣で御家族の來城期が多少後れる位で兎も角も日程により近く御着任でせう、此度は主人の總理へも行かず全部を京都にしてゐましたので其の間彼の和歌へも出かけましたが全く駈け足の見物で後で彼地に何がありあれが見事だつたといはれても一向趣味も出來ない位で之といつてお土產話も持ちません、兎角彼地でもあまり外出しませんし、又私の御交際範圍の御婦人方は大抵眞面目な方々で

東京婦人界

の事なども申されませんが、此の節では上流の御婦人方にも『時』と云ふ事が餘程意識せられて參りまして趣味かたく頻りと佐賀錦などの優美な手藝など遊ばし、一面には時勢ですか

ダンスなど

も相當に流行してゐる樣です、京城でも大分流行して居る相ですが之からはおいおいと外人との交際は增し其の場合にはまあ必要にも思はれますが服裝の上にはいかにも心痛くお務めでもお辭きになつたらよろしからうと思はれます』といつにも增して夫人の顏はさはやかに南大門驛のホームに入るまで五月雨ふる靜けき車中に語られた

洗濯棒で撲殺

四圓の貸借から

平南中和郡中和面古生里龍寺龍里農韓勝植(二)は四日午前八時頃より同面水淸里李杰燃方で同里農韓季燮(二)と等と有合せた麥酒を暗つてゐたが李燮が酩酊の支拂をなさゞるを憤り其場に有合せた直徑二寸長さ約二尺の洗濯棒で撲殺し犯人は直に中和署に捕はれ目下取調べ中(平壤)

曳かれ者の小唄

のような女々しい被告の態度

開幕された阿片公判劇

阿片事件の被告人は殆ど七日までに揃ひして八日から公判の幕が切つて落されたが古賀前拓殖局長は原籍の吐く中野正剛氏が友人會を云ふ趣旨を以てし警察長を引合にした前衞豪士は林部長官も承知なりとの意を代議士に強く他の被告は鬼に角悉く前の公判の意見に同意して居るので十人十色の意見を吐いて居るが當時の第一回公判の時のやうに各被告の步調が亂れることはなく整然と逃して居るやに見受けらるゝから[illegible]の態度は必ずしも[illegible]、この被告の態度でも見らるゝが一段の見物である、それにしても各被告の將來の前途や有罪無罪やは別問題として其態度が卑怯らしくなく女々しい態度があつて曳かれ者の小唄なぞと大浦人士は評して居る(大通)

母乳を止めさせると 乳兒は失明する

乳兒脚氣と母親の注意

醫學博士 長尾美知

乳兒脚氣に就ては一般家庭の婦人達は素より普通の醫師でさへも往々間違つた考へを持つて居るのは甚だ遺憾である。世間では母親が脚氣になつたとか或は

脚氣

らしい症狀があつたとか云ふと直に斷乳を勸める事もないかも知れないがその大部分は其後の大切な營養問題を注意しないで、不徹底な不完全な人工營養を與へるものが多い。それに營養が惡いと偏食を起して乳兒の危險を來すことが多い。それに營養の缺乏から乳兒に乾燥眼が現れて

失明

すると云ふ悲慘な例が多くある。この樣に斷乳するにしても母乳以外の營養を斷るにしても、一般の人は之に對して注意を拂はなければならない。親の脚氣も有害なものと無害なものがある、進行性の脚氣は有害であつて、之は初期に於ても斷るものである。それから妊娠中はその症狀を認めないで分娩してから起るものも妊娠中に罹つたものの

障害

を來す。退行性脚氣の脚氣でも病氣が治らんとするものは斷らない。これは母が固定して乳に出ないからである。但し親が罹病してそれが進行性のものでも輕病や腸生蟲等の治療に依つて無害な進行性のものに罹る事がある、それ故斷乳をするにしてもそれが果して子供に對して有害であるか、又は無害であるかを診察した後にしなければ、とんだことになるものである。それに

初產

の場合乳を止めるとその母親の乳腺の機能や發育なりが停止して了ふから、その後の分娩時に脚氣でなくとも婦人の乳腺の分泌機能が充分に行はれてないから、自然他の人工營養物を與へる樣になるこうなると乳兒の發育に非常な影響を及ぼしたり又はその營養物に不注意であつた爲に消化器の障りな憂目を見るから、ほんとうに氣を付けなければいけない。乳兒には

母乳

が一番の營養である乳婦脚氣の時でも決して斷乳を急がず、先づ其の病氣の模樣等を考慮して極力其治療に努め之を停止するか又は退行するの途を講じて、その經過を見て夫れを最も危險と見た場合に初めて最後の手段として斷乳するのである。一般の患者も注意なさい

乳婦

が脚氣に罹ると薬を吞ませるのと同じであるからと言つてすぐ乳を止めさせる人もあるが、場合には斷乳もよいが大概はその後の方法を教へない。此れは甚だ惡い醫師である。子供の營養方法に就ては醫師に於ても夫々注意して[illegible]に相談するがよい。

浮氣者の妾を撲殺

死體は畑に埋む

平北龍川郡東面新城洞李煥奎(三二)は其の妾金氷寶(二八)を嫉妬の餘り撲殺した被告人事件は六日志水檢事正から起訴され新義州地方法院の公判に移された[illegible]撲殺するに至り死體は畑に埋め[illegible]沒せんとしたのを發覺されたのであると(新義州)

六道溝火事

安東縣六道溝三道街三丁目大連方より六日午後十時頃出火し各消防隊出動消防の結果同十一時四十分一戸全燒二戸半燒して鎭火した損害約三千圓出火原因目下取調べ中(安東縣)

お寺と教會

▲メソジスト教會(旭町二丁目)九日午前十時洗禮入會式『選民の特權』中村牧師、午後八時『捨てられし人』同上

▲日本基督教會 九時半花の日說教(鐵路青年會館)午後八時の『太平道』青年會館にて『神の愛』秋月牧師

▲京城組合教會(南米倉町)九時日曜學校十時十五分禮拜說教『貧者の福音』長谷川牧師、後八時聖書講演

▲曹洞宗別院(若草町)八時半より五十嵐總監老師の禪學提唱

家庭經驗帳

◇新しい瓶の臭 新しい瓶は酒の臭がしてイヤなものですがこれは溫かい豆腐のカスの中に半日も入れておけば臭が拔けます又米の中に埋めておくか鍋に水を加へよく溫めた湯に浸けておいても拔けます

◆油の[illegible] 者が滴をする時困るのは油が[illegible]か居ないか分らない時ですが其の時は[illegible]を入れて見て消えて立つてゐたらジューと大きな音がします之を目安として[illegible]で包んだものを入れますと結果は乾燥よいうございます一度試して御覽なさい

公示催告

[illegible]申立人ヨリ其所持ニ係ル朝鮮殖產銀行發行第四回債券[illegible]ノ公示催告ノ申立アリタルニ依リ[illegible]大正十一年[illegible]月[illegible]日午前十時迄ニ[illegible]權利ヲ届出テ[illegible]無効ヲ宣言スルコト

大正十一年七月五日

京城地方法院

慢性ふくまく 無料詳報す播州明石市 森永[illegible]藥院 外に結核性に大効有り全治者多數

あせもの病 [illegible]

仁川 吉木醬油釀造場

釜山商店案內

洋鐵鋼鐵道船舶建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話[illegible] 振替[illegible]

酒精 罐詰入 燒酎 西貢米 碎米 大豆 砂糖 麥粉 [illegible] 福榮商會 釜山埋立新町

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 東 あづまや 釜山 電話三五九番 振替京城三九 番店商

金鶴香油

毛深き方は

▲人の毛なれば五分間で取る藥 ▲餘分の毛が取れ美しき肌となる

塗れば五分間で剃刀でそつたより美しく顏も手足も毛が無くなる塗れば見いやらしい濃い手でも次第に目にへてら薄くなる最新發見毛生止藥をハガキ申込次第直送す 東京淀橋柏木八○四 池田はな子

資本金六百萬圓 明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候 京城府南大門通一丁目十四番地

株式會社 漢城銀行 頭取 李允用 專務取締役 韓龍 取締役支配人 韓[illegible]教

支店所在地 水原、開城、[illegible]、南大門、釜山、東京 出張所在地 東部、平壤、大邱、大阪、西大門、本町

上城酒造場 仁川

キリ、メ、早キ んりべーる 病藥

りうみいたみは特製リベール 五日分でとまる

惡性用特製 五日分二圓 十三日分五圓 輕症用五日分壹圓 十日分貳圓 送料內地十二錢海外四十五錢

發賣元 九條藥局 大阪西區九條通四丁目 藥劑師 竹村幸次郎 振替大阪[illegible]番 ●全國到る處藥店ニアリ

羽太醫學博士創製

神經衰弱 陰萎早漏新劑 イラミン

腦神經衰弱

本劑は直接神經に作用する時に全身の新陳代謝機能を旺盛ならしめ體內に鬱積せる老廢物質の排泄を助け、最も自然的に腦神經の復活を促すが故に腦神經衰弱、不眠症、頭痛、逆上、健忘症、憂鬱症等一般神經系疾患に用ひて偉効を奏す。今や都下名家は[illegible]

生殖器障害

男女生殖器の障害は主に腦神經の衰弱に因す、本劑は精神的機能を[illegible]陰萎、早漏、遺精、[illegible]、減退等に用ひて[illegible]

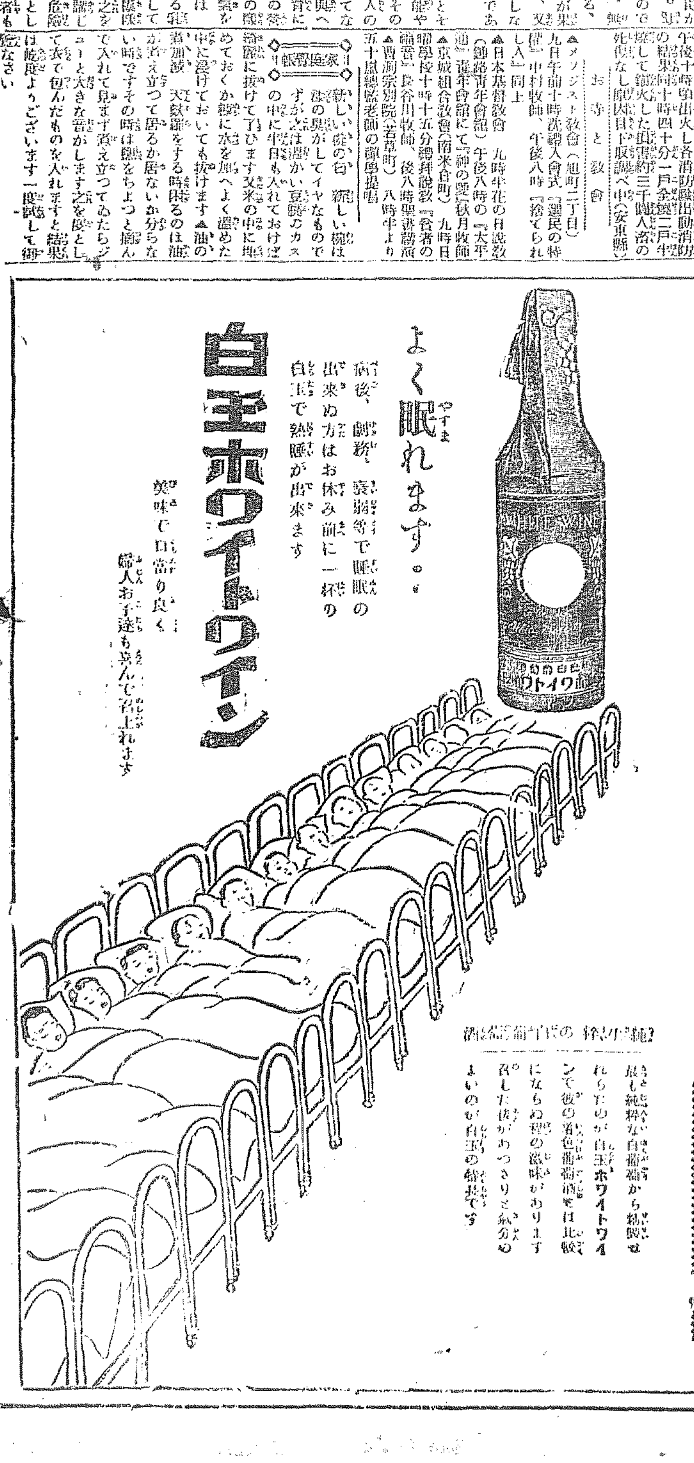
本劑ハ斯界ノ權威羽太博士ガ多年ノ實驗ニ基キ創製セラレタル特殊新劑ニシテ[illegible]

服用シ易キ純白錠劑ニシテ、絕對ニ副作用ヲ見ズ

六十錠入(十日分)五圓 百二十錠入(廿日分)八圓 二百八十錠入(四十日分)十八圓 送料各十八錢

發賣元 富强製藥株式會社 東京市[illegible]

▲朝鮮全道總代理店 山岸天佑堂 京城本町二丁目 振替京城二[illegible]番



よく眠れます。

病後、劇務、衰弱等で睡眠の出來ぬ方はお休み前に一杯の白玉で熟睡が出來ます

美味で口當り良く婦人お子達も喜んで召上れます

白玉ホワイトワイン

純粹生葡萄酒の白玉は

最も純粹な白葡萄から精製せられたのが白玉ホワイトワインで彼の着色葡萄酒とは比較にならぬ程の滋味があります召した後があつさりと氣分のよいのも白玉の特長です

朝鮮代理店 京城 刀江本店 釜山 あづまや商店

軍艦拜觀の小學生徒亞鉛板の下敷となり
一名は即死二名重傷を負ふ
艦隊の上陸水兵怒濤に歸艦を沮まる
釜山の大暴風の慘害

連日來降りみ降らずみのあやしき空模樣は七日朝に至り雨となり午前八時頃よりは風さへ加はり早朝より押し寄せたる各學校生徒及び一般の觀艦希望者は停車場附近より稅關棧橋一帶にかけ一大群集を成して雨の晴るを待つてゐたが天候は刻々に險惡に進み正午頃より大暴風雨と變じ釜山港內は水煙濛々として咫尺を辨ぜぬ狂風怒濤の巷と化し港內深く難を避けた數百の帆船漁船等は宛然木の葉の如く弄ばれ遂に稅關棧橋の鐵鎖は切斷せられ漁船帆船等の互ひに相打つて碎くるもの岩壁に打ち碎かるゝもの數知れず南濱海岸附近は遙かに日本海より打ち寄する大波浪の岸壁に碎けて一大水柱となり芳岡閣を中心に並み居る料亭の屋根を打ち越え飛沫は遠く長手通方面に迄飛散せるの慘狀を呈し水上警察の前面に繫留せる三本マストの帆船がマストのみ水面に現し無慘なる沈沒をなせるを始め[illegible]隊の鎭海丸及び帆船十三隻の沈沒外二隻は大破損を蒙り稅關所屬の汽艇鹿島丸その他帆船漁船の沈沒破損數十隻の多きに達し巡航ボート八隻の中二隻の沈沒と二隻の破損を出した

全市暗黑世界となる
家屋倒壞せるもの十餘戶

一方陸上方面にありては艦頭、艦尾は空しく巨艦の遠影を望みたるのみの老松數本倒壞し市中の並木は到る處地面に橫はり電柱の倒壞二十本電燈柱の如きも釜山驛北東の殆ど六分方傾斜せる爲め瓦斯會社では午後二時頃より全く送電を中止するの已むなきに至り七日夜の釜山一帶は一時暗黑世界を現出した其他家屋の倒壞釜山鎭方面を合して十戶あり此外家屋十數個に及ぶべき見込で此大暴風雨中遠く大邱慶州方面より艦隊見學に來釜せる數千の學生中大邱小學校女生徒三名は稅關棧橋附近にて猛風に吹き飛ばされし亞鉛板の下敷となり打倒れ二名は輕傷一名は頭部を強打し重傷を負ひ直に久保病院に入院せしめたが此重傷者品川ギヨ（一一）は入院後約二時間にて死亡した尙此外鎭海及釜山鎭にて家屋倒壞及河川の氾濫にて各一名の死亡者を出し海上方面にも多數の死傷者ある見込である、此天候の急變により遠路觀艦の目的にて來釜せる數千の學生等は空しく巨艦の遠影を望みたるのみにて釜山驛頭の雨に叩かれ午後四時の臨時列車にて引返したが艦隊よりの上陸兵士も此怒濤に歸艦を遮られ[illegible]しも七日夜釜山山[illegible]の新羅丸は出帆を見合せた（釜山）

草梁倉庫破損

七日朝來釜山地方には暴風雨であつて風水害も尠くないが七日午後四時草梁鐵道倉庫の屋根半面を滅茶に吹き飛ばされ構內海水溜に繫留中の枕木積帆船七隻破損沈沒し枕木無數は海中に漂流してゐると

鐵道被害

朝鮮線にも風水害相當ある見込で八日午前までに故障を生じた箇所は京元線元山附近線路に浸水し一時[illegible]波であつたが幸ひに列車に故障なく同地鐵道官舍に繫るセメント三百五十袋は水中に埋沒した七日午後一時馬山線昌原鎭永間約一[illegible]線路に土砂崩壞列車不通となつたので各列車は兩驛より折返し運轉してゐたが同八時卅分漸く開通した

見學團中止す

本社大邱支局主催艦隊見學團は暴風雨の爲め中止した（大邱電話）

京城春川間の自動車不通

數日來の降雨の爲め京城春川間の自動車不通となつたが京城利川間も泥濘の爲め餘儀なく水原を迂回して交通を維持してゐると

渡船轉覆し乘客五名行方不明

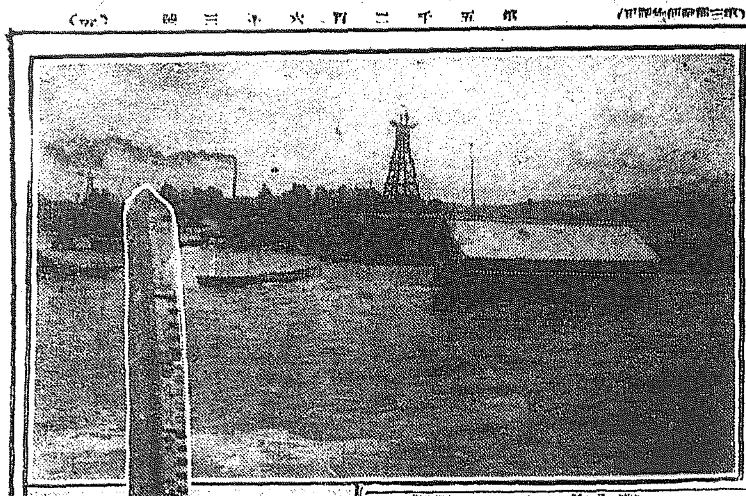
連日の暴風は七日遂に大慘害を與へた當日は早朝から各地方の河川汎濫して水害及び交通途絕の報頻々として慶北道廳大邱府警察署等に通知が來る大邱市內の家屋の浸水せるもの亦頻出の慘狀を呈した午前九時琴湖江の渡船は交通の爲め渡船に乘つて渡らんとした刹那濁流の爲め沈沒男女二名及び子供三名は狂奔せる濁流に浚はれ行方不明となつた此の報に接した市民は戰々兢々の狀態で只管に天候の回復を祈つて居る矢先

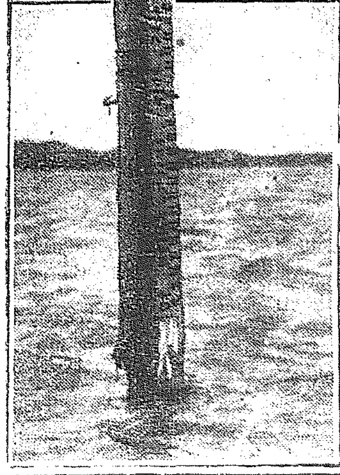
愛兒を氣遣ふ父兄千餘名大邱驛頭に殺到す

又もや午前五時五十分艦隊見學の爲め釜山に向つた各小學校普通學校生徒の悲報に接し愛兒を持てる一般父兄等の沈痛憂慮に堪へず釜山に向つて急行する者或は打電する者大邱驛に驅け付け我が子の安否を問ふ者など風雨の中を東奔西走する樣は悲慘であつた三千の學生は午後九時十分大邱驛に歸着したが之れより先き同驛に出迎へたる父兄一千餘名に達し何れも憂愁の面持で愛兒の安否を氣遣ひつゝプラットホームに蝟集し時ならぬ雜沓を極め列車が構內に入るや一齊に我が兒の名を連呼しながら列車の窓にドアーに驅け付けた立會の警官や驛員達をして暴れ狂ふ風雨の[illegible]はせた（大邱電報）

三十尺まで來るか？
驪州加平方面の豪雨の餘響か
今夕（八日夜）あたり增水する

八日未明までの豪雨に危險視せられた漢江洪水は漸次增水して來て七日正午增水三尺を示したが上流驪州加平地方の豪雨の爲め[illegible]の注ぎ入る所は八日午前零時半水より十八尺に增し午前三時二十二尺四寸に微增し尙刻々增水午後五時は實に二十六尺に達した由來龍山市民が慄々とするは堤防決潰と共に旭川の逆流である旭川が逆流するは二十九尺乃至三十尺の增水後であるから降雨が此儘續いたなら今の處左程の危險もないらしい漢江が豫想外の增水したのは上流區域內の豪雨で上流地方からの報告に依ると驪州加平地方は今朝四時まで降り續け加平で今朝五時十四尺六寸を午前六時十九尺四寸を增し驪州は午前八時二十三尺八寸、同三時二十一尺三寸で尙增水しつゝありと云ふから同地より京城附近まで流下するには十時間餘を要するので八日夕刻は或は三十尺近くに增水するであらう





漢江增水す（八日朝二十三尺餘に達す）

電車終點附近に浸水家屋十餘戶
鐵道の被害も尠くない

漢江二十餘尺の增水で例年水に惱める龍山電車終點附近低所の家屋十餘戶に浸水屋根裏に達した、尙麻浦に數戶と元町四丁目に二戶床上浸水を出した

抵當權を設定して遣ると騙る

當地住所不定元代書業李振鎬（三〇）は曩に文書僞造行使詐欺取財に依り京城地方法院で昨夏一年三ヶ年間の執行猶豫に處せられ尙も改悛することなく京城府[illegible]三三番地栗柱玩と知合なる所から同人が蓬萊町三の一四三番地煉瓦家屋敷物三十餘坪を三百七十圓で吉野町二の七五番地威德俊所有建物二十四坪を二百四十圓にて抵當として金員を借用したが元利金の返濟に困難して居るを奇貨とし相手方に對ひ抵當權設定の手續きをして遣るを口實として[illegible]騙取した

驅り出し甲斐なく
一名も出校せず
學校側決心の臍を極め保證人及父兄に警告

三日以來紛擾を重ね遂に盟休生徒全部が結束して學校當局に對し要求書を提出し同盟休校を決行するに至つたことは既報の通りであるが學校側では事件勃發以來關係職員の協議に努めたるも生徒側は各所に集合して協議を凝らし依然として耳をかさず益々不穩の行動に出でんとするを以て學校側では到底撫しても望みなきものと斷乎たる處置に出づべく遂に父兄及び保證人に對し書面を通告したが八日朝各學年共に出校なく漸く一旦は出校したる五年生を除く外は孰れも教室に入るを肯せず案外にも再び要求全部を容認せざれば斷じて學校と離絕すると豪語する等益々險惡なる形勢に出でたるを以て學校側では主謀者二十八名に對し退校處分を斷行する筈

學校內の事件として
警告はして置いたが今の處
別に干渉はしない心算だ

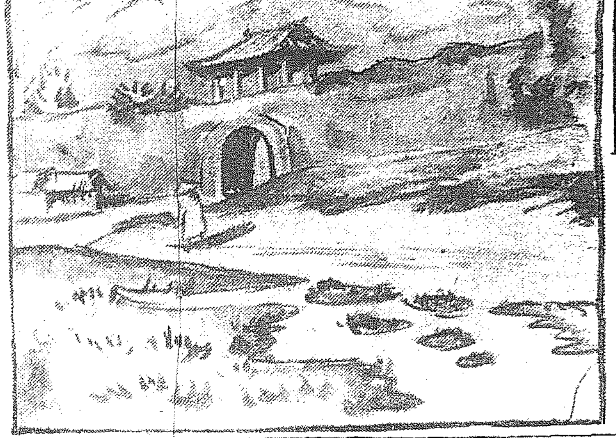
右に就き道警務課長は語る 學校側の同盟休校に就て當局としても警告を發して置いたが今の處學校長も全責任を負ふて其善後策を講じて居る最中であるから其成行きを靜觀して居る次第である同校の同盟休校が他の學校にも波及するが如き事なき以上當局は學校に對して徒らに干渉はしない方針である若し學校として生徒を收拾することが出來ず非常に重大となれば其時は方法を講ずるが今の處では前に言つた樣に學校內の出來事として取扱つてゐる次第である

婦人見學團—八日までの申込—既に七十名

東宮青森にて
軍艦日向に御假泊
途中仙臺偕行社に御一泊 八日函館へ向はせらる

思ひ出深き仙臺偕行社に御一泊あらせられたる攝政宮殿下には七日午前六時御起床[illegible]九重をお茶の代りに召され[illegible]御發車せられ午後五時三十分青森驛に御着直に御乘艦軍艦日向に御假泊あらせられ同夜は艦內で御休養あそばされた（青森電報）

るとて現金五十八圓を受取りて收賄の[illegible]二五番地小野米次郎より五百九十圓を騙取したこと又昨年七月西大門[illegible]に於て[illegible]の手續きを行はず[illegible]に對する借用證書を僞造し[illegible]取調べの上本件は八日檢事局に送られた



初夏雜題　光熙門　＝多田毅三畫＝

朝鮮でも暑休が廢止された
其代り一年に二十日の休暇がある
冬期は日出が一時間違ふ
安武文書課長談

今回暑中休暇廢止等に伴ふて執務時間が內地に於て改良せられたに付ては朝鮮に於ても七月十一日より總督府及所屬官署の執務時間及休暇の事が內地同樣に改定せられた內地に於ては從來よりも一ヶ年を通し百餘時間の執務時間を增加したのであるが、朝鮮に於ても從來よりも今度の改正に依り一ヶ年を通し約百時間を增した次第である、內地は暑中を除きての總て九時に出勤することとなつて居るが朝鮮に於ては冬期間は十時を出勤時間とされたのである 此の期間は日出が朝鮮は東京と京城との一月一日に於ける日出時間を見ると五十六分即ち約一時間東京よりも京城の方が遲れて居る是等の事を考慮して右の樣に定められた次第で一ヶ年を通じ二十日以內の休暇を得る迄其の他は內地と同樣である、今回の執務時間の改正は專ら實務に適合することを期せられた次第であるから今は各官署及職員をして一層緊張に出勤時間を勵行せしめらるゝ筈である

民衆の府廳だ
別に影響はない
從前からさう遣つて來てゐる

今回暑中休暇廢止せられ十一日以後の執務時間が從前は正午迄であつたのが午後三時まで延長せられたが之に就て府廳の若い連中は不平を抱いてゐるものもあるが[illegible]府廳員は大した影響はない[illegible]と云ふことは勿論民衆の爲めの休暇か、或は夏は民衆の活動に適せず閑散な爲めに休暇があるのか、斯う考へて見ると熱帶諸國の夏は[illegible]最も活動の旺盛な時であつては[illegible]官廳は官廳の爲めの官廳でなく民衆の爲めの官廳であるから休みと云ふことは矛盾も甚だしい、此の意味に於て今回の改正に依つて民衆は更に一層便宜を得ることであらう

工場並に勞働者の取締法規を設ける
勞資協調の美果も納めたい

現在道警務部では工場取締規則を制定する計畫であるが其の內容に就て有松保安課長は語る 工場取締規則は未だ確定した譯ではないが私の希望としては內地の工場法を參考に鑑み當地に於いて工場保護及び勞働者保護と云ふことに付て何等かの限度を設けて取締りたいと思つてゐる、之によつて勞資協調と云ふ美果も納めたいと思ふ、只今內地では各府縣に工場監督官及び工場監督官補と云ふものを置いて工場に對する取締をやつてゐるので本道の工場に對しても適當な方式で取締を施行する積りで只今研究を致してゐる譯である

所得稅の異議を申立つ者が減つた
調査の周到と納稅觀の徹底

[illegible]十年度に於て第一回の告知書を發した場合には色々と異議があつた、然し是は其の施行の二ヶ年目であり、所得の算定に誤りがあるとか、査定に苦情があるとか、所謂異議の必要あるものもあつて中には無理な申立をしたものもあつた然るに十一年度に於て異議を申出た者は僅に二十六名で一萬五百五十人中二十六人丈けであつた、之は民が納稅に對する自覺と共に所得稅の調査の周到なることを認めた結果である、尙本年度の所得稅調査は六月末日までにあつたが其の成績は昨年に比し頗る良好であつた

六千圓の橫領犯人
自宅で捕はる

府內南大門通一丁目國際商會主有松[illegible]方に於て六千圓を橫領し各地に逃走して居たが七日自宅に潛伏中を逮捕され身柄は八日朝送局された

立退請求
仁川目拔の場所

仁川府外里二三〇李泳治は其所有なる仁川目拔きの場所である宮町の合資會社、明治屋、藤井瑞一、富永直藏、下村政一、小柴甚之助を相手取り、立退請求及び損害賠償五千圓の訴を[illegible]若しも地家屋が必要だから立退を請求したが誰も應ぜぬから本訴に及ぶと云ふにあるが其の裏面は家賃を値上げしたさの立退請求らしいと因に該事件は古田裁判長係で十日公判が開かれる

公設市場 夜間開場
散步の序に買物が出來る

府內公設市場は從來午前五時開店し午後は六時に閉店してゐたが明治町及び花園町市場においては近日中に午前五時から午後十時まで營業することになる、夜間開場するのは非常に暑い盛りであるから夜間涼しい時に買物をする便宜を計ると共に散步がてらに主婦自身が店頭に立つて食料品に對する知識を得て買ひたいといふ趣旨だからである

五年の求刑が罰金二百圓
過失傷害罪

機關手が五年を求刑した那件に對し裁判長から罰金二百圓の判決を下した事件が八日京城地方法院刑事部第七號廷であつた[illegible]

無燈火で科料に不服で裁判

[illegible]旭町二丁目九番地李漢植は本府の前に於て[illegible]自轉車を無燈火で[illegible]

筧博士講演會
京城中學校で

今回朝鮮教育研究會朝鮮神職會聯合にて東京帝國大學教授法學博士筧克彥氏を招聘し全鮮各地に於て講演會を開催してゐるが京城では來る十日から二十九日まで三日間京城中學校にて每日午後四時より七時まで『一般國家の講義』と言ふ題で講演ある筈である、同博士は我國體に關する研究の權威者で定めて深遠なる講演を發表さるゝことであらう

運動界
協會軍敗る
七對四にて奉軍勝つ

既報の如く日本體育協會野球團は四日五日と長春に於て二回戰をなし四對三、五對一にて長春軍を破り破竹の勢を以て六日午後五時十分より滿鐵グラウンドに於て全奉天軍と會戰せしが第一回に於て奉軍の長打よく敵陣を混亂せしめ一擧に四點を擧げて敵膽を寒からしめ第二回更らに二點を加へたるに比し協會軍は一回に一點五回に二點七回に一點を擧げ得たるのみにて更らに振はず綽々たる餘裕を以て戰ひつゝ更らに第六回一點を加へ遂に午後七時二十分七對四のスコーアにて奉天軍勝つ 其のメンバー左の通り

協會軍
本山 水崎 玉貫 名岡
1山原 3清 5孫 9尾 4泉 6大 8御 7所 2片
奉天軍
井本 內川 野寺 藤加 藤
6酒 7吉 4高 9黑 1脇 3岡 5安 8田 2大

吉澤直貞氏作品頒布畫會

吉澤直貞氏は今春美術學校を卒業し在學中平和博覽會に製作品『秋の[illegible]』を出品し美術展覽會に入選し[illegible]作品頒布會を開催する[illegible]

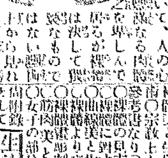
唯一人の鮮人所長
吉市町郵便所長 李起餘さん

六月一日附を以て京城府吉市町郵便所長を命ぜられた李起餘氏は當今京城分局管內では唯一の鮮人所長として萬人の囑望して居る京城中府に位する場所に任を受けた、本人の手腕は未知數として茲に從來の例を破り鮮人同化上特殊技能を要する通信事業にも鮮人優遇の途を開かれ文化政策の徹を追うて實現してあるを明證するものである

理想的強壯劑　說明書進呈
精力素
日常之を用ゆれば體質根本より改造せられ如何なる虛弱者も無病強健となる
●牛乳の二十六倍鷄卵の十九倍の健康素を含有す
一日僅に四錢のみ
全國藥店に有　發賣元　東京市芝公園十四號　國民體力改造同志會

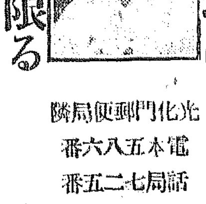
宮內省御用達
水道衛生煖房工事設計請負
須賀商會京城支店
京城大漢門前　電話一八三六番
本支店所在地　東京　大阪　神戶　京都　名古屋　博多　大連　青島　臺北

◇◇澤田『性』の研究叢書（第四卷）
◇性學大家澤田順次郎先生著
▲豐滿にして艷麗なる世界に於ける
女の裸體美の新研究
◇日本及諸外國の裸體美人悉く本書に集る



●裸體は性慾と結び附いて、人の心を蕩るものであるから卑猥なる肉體の曲線美を撰熱として之を卑しんで居るが、裸體は決して猥褻なものではない[illegible]
正文社書院

朝鮮料理は海東舘に限る



光化門郵便局隣　電話本局五八六番　七二五五番

鯨　尾羽　鯨油
京城旭町三　振替四八四六
香月商店

朝鮮信託株式會社
◎營業科目
一、信託
一、有價證券ノ保管預リ
一、金錢及不動產ノ代理
一、其他一般信託業
●營業案內進呈
京城明治町一　電話一九五番
仁川本町　電話二三二番

京城永樂町二丁目（藥商聯合舘裏通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一三〇三八番　酒井一郎

資本金參千萬圓
株式會社朝鮮殖產銀行
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
京城南大門通二丁目
頭取 有賀光豐

支店及派出所
[illegible]
右の外內地朝鮮各地に[illegible]

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一　電話本局二〇一二番　病院用三七一二番自宅用

女中奉公 第三十一回

猫遊軒伯知講演

悪女の深情

助「連れて逃げられる位ならこんな事を云つて頼みやアしねエ第一世間へ外聞が悪い大小刀を捨てゝ久保田の女中と駈落ちをしたと云はれちや此助治の顔が立たねエ」鈴「何故そんならお前さんは無理に私を[illegible]物にしてこんな身体にしなすつた」助「[illegible]」……

[illegible]

アンチモニー製品

御安心 [illegible]

値段表送呈 京城本町四ノ二四

[illegible]

坂上歯科医院

京城府漢水洞一四三〇(水標橋通り) 歯科医 坂上[illegible]

[illegible]

関釜連絡船

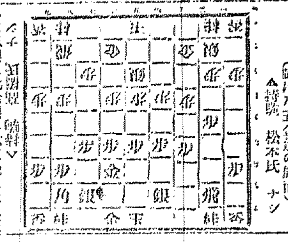
[illegible]

電話開通

明治町 三九二一番

[illegible]

将棋新手合(二)



[illegible]

カンヅメ向井商店 [illegible]

世界の珍菓ロシヤ飴 贈答品

[illegible]

あんずのシロップ

甘い杏(無ければ桃ほよろし)一升を[illegible]

[illegible]

天佑を逸する勿れ 淋病患者

リン病にて痛み[illegible]

リン病新薬 トーリート

トリートの三大特長

リン病に対する完全なる新薬たるや必ず左の三要件を具備せざるべからず

一、殺菌力強盛にして防腐鎮痛消炎の効力を兼有せるもの

一、尿の排泄に際し腎臓に障害を来さゞるもの

一、服薬後胃腸に害なく其他の副作用なきもの

然るに古来治淋剤として採用せられたる[illegible]

トリートを服用し早く病苦を脱し給へ

定価 三日分金壹圓 七日分金貳圓 十五日分金四圓

大阪市堂島元船橋

本舗 高橋盛大堂本店

◎其他各地到る処の薬店に販売す

高等香油 チエリーオイル

さつぱりとして香気よく最も束髪に適す

定価一瓶卅銭五十銭壹圓

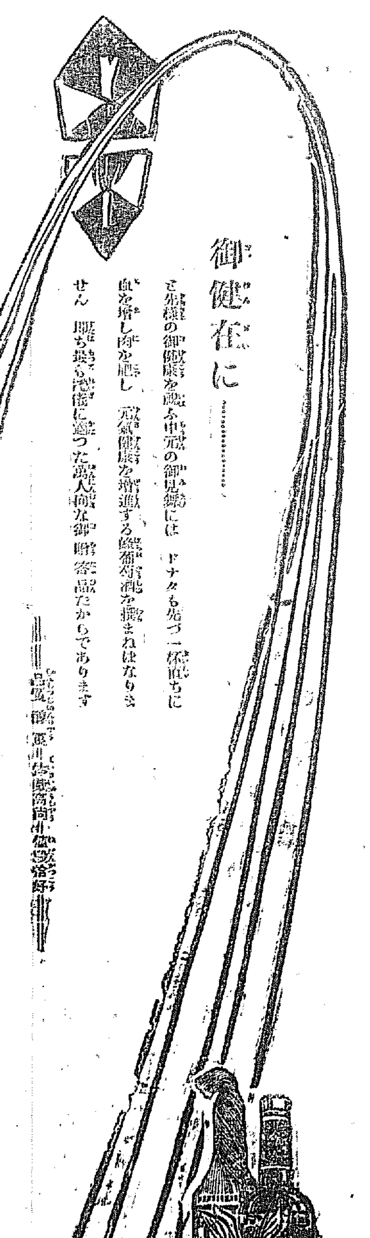
山吹椿香油本舗 東京小石川 高橋初次郎商店 振替東京一〇九三二番

最上醤油 キッコーリウ

[illegible]

流産新薬 月経[illegible]

[illegible] 常盤薬院



美味滋養 蜂印香竄葡萄酒

御健在に……

先様の御健康を祝ふ中元の御見舞には ドナタも先づ一杯飲めば直ちに血を増し肉を肥し元気健康を増進する蜂印葡萄酒を撰まねばなりません 即ち最も適した[illegible]御贈答品だからであります

[illegible]

近藤利兵衛商店

宮内省御用達

最高級飲料

清涼…… 喉の渇きに、事務の余暇に

三ツ矢サイダー

三ツ矢平野水

日本麦酒鉱泉株式会社 大阪支店

浴衣がけの夕食

軒の風鈴に釣り葱、打水の庭から通ふ涼風を真向けの夏座敷で浴衣がけに打寛いでの夕食には瀟洒したお料理が喜ばれます。

冷奴、さしみ、川魚のあらひ、水貝、酢の物、鱠、和え物夫れ等のお料理を一層美味しくする為にお用ひ下さい。

文化的調味料 味の素

日英米仏専売特許 池田理学博士発明

味の素本舗 鈴木商店 東京 大阪 名古屋

[illegible]

は例年の如く大連市外星ヶ浦に於て…開催する筈なるが第一回は七月十一日より二十日まで十日間第二回は…定し其の出役は七…

滿洲救濟資金問題
實現迄には迂餘曲折あらん

【東京支局特電】滿洲に於ける財界の金融難の目的を以て大藏省に對して低利資金二千萬圓の貸出を要求する爲め其の準備委員として今回上京せる大連商業會議所會頭相生由太郎氏外三名は六日大藏省に小野理財局長を訪問して種々陳情する處ありたるが右の要求が果して容れらるゝや否やは疑問なる由當局の意に依れば現在滿洲各地方に於ける金融の逼迫せる結果彼の不斷の繁榮貨出の更に擴張や又は融通資金の融通銀行が既に融通不可能なる狀態にあるが事實とすれば同地方財界の影響も尠からざるを以て之れが救濟も勿論必要なるけれども其の方法に就ては一般とすべしとの事なりと云ふ尚ほ右に關しては未だ何れも未定の問題として今後慎重なる調査考慮を要する事となるべく其の上にて具體案を作成するに至るべく實現迄には幾多の迂餘曲折を經べしと言へり

百萬圓交付

【大連電報】鞍て大連市から大藏省に申請して居た低利資金の貸付は十日東拓支店の手を經て市長へ現金百萬圓を交付さるゝ事となつた

金融界小繁
夏枯季節に入る

朝鮮銀行調査に係る六月中の京城金融狀況は大要次の如し

◇米　阪神方面米の減少及內地豐作物に入り中旬來各地の米價の騰貴と作付の懸念に依り不安の色濃く米況漸次天災氣分の影響に依り下旬に入り手持の米は相變らず人氣の緊張に連れて反騰せしが米價は…三等合格三十一圓、同格二十九圓八十錢、地場上二十九圓、中旬三等合格三十二圓八十錢、地場上三十圓五十錢、同並二十九圓六十錢、下旬三等合格三十四圓、地場上三十三圓、同並三十二圓を唱ふ

◇大豆　鮮米の強調と梅雨期に入り內地より買氣崩れ相場急騰せしが本月に入り買付一巡行渡りたると何分需用期は出盡せし搗付とて當分相場の盛り返しは見るべきものなし、物ゆく荷動きの見るべきものなし、相場は金荷物（仁川渡）上旬十六圓三十九錢、中旬十六圓八九十錢、下旬十九圓を唱ふ

◇綿絲布　綿絲輸出の一服と增加の傾向に在庫の漸增を氣配へられ且つ製品は逐日高調を持續し下旬に及び米價は漸く行詰へを示せしも不況の際とて買氣は今一段の擴張を見るも仲間筋の先高見越買氣ゞ行はれ好況に越ゆる相場は三十一圓上旬二十七圓五十錢、中旬二十八圓五十錢、下旬二十九圓五十錢なり

◇砂糖　外糖の氣配を終して市況硬化し當地は梅雨季にも拘らず僅に實需の買進みに引續き相當の賣れ行を見たり、相場は丁印上中旬を通じ二十六圓五十錢下旬二十六圓八十錢を唱ふ

雜記帳

◆滿洲されたる地方も全鮮に亘つて百粍以上降つたので南鮮地方も既に植付を九分通り終つた處が多い、◆懲を云へば少々時期が遅れたやうだが苗の枯死した處も尠いから先づ平作と見て差支あるまいと當局者の話◆漢城銀行で今度內地人の重役二名を招聘し內鮮人合同組織にするさうだが漢銀としては常に內鮮の融和提携を主唱する人だからこの實現は觀財界の爲めに喜ぶべき事だ◆聞く所に依ると先づ取締役と監査役に增員するさうだが由來鮮人のみで經營されてみた銀行としては大英斷だと云ふ說がある◆內地人重役增員に就ては東京に於ける某財界巨頭の斡旋もあり二名共內地から聘用するらしいが一名は行內から拔擢するとの噂もある◆

朝鮮火災海上保險も愈々近日中に招聘の事になるらしいが社長は前財務局長河內山樂三氏に確定してゐるさうだ

殖銀業績

朝鮮殖產銀行の今期は先月末を以て締め切り既に決算を了したるが業績は頗る良好にして償券發行額は六千萬圓（來る十五日拂込の七百萬圓を算入せず）預金總額三千六百萬圓貸出總額一億二千萬圓にして今期純益は百八萬四千二百二十四圓八十一錢、前期繰越金八萬六千三百三十二圓二十六錢合計百十七萬五百五十七圓七錢にして前期に比し二十六萬餘圓の增收にして來る八月二十一日午前十時より定時株主總會を長谷川町總會所に於て開催すべき豫定なるが株主配當は依然一割以上の配當を可能なるも前期同樣九朱に據え置くべしと

粟

不需要期の關係上不勢を脫し僅に前來の挽粟物の入荷減々ありしに止まる、相場は上旬九圓七八十錢、中下旬を通じ九圓二三十錢を唱へたり

◇金融　融況叙上の如く一般商況夏枯れ閑散季に入り金融界は日先土木建築資金の外償に融資金と期末決濟資金の移動にて小繁を呈せしに止まり大勢依然緩慢裡に越月せり、今組合銀行月末帳尻を見るに預り金總額六千九百十八萬餘圓、貸出總額七千一百八十七萬餘圓にして前月末に比し預り金に於て三十八萬餘圓、貸出に於て二百九十八萬餘圓を各々增加せり

京城に於ける六月中の總賣上高は六萬八千三百三十五圓にして前月分八萬九千七百六十七圓に對比すれば一萬一千四百三十二圓の減少を示せるは每年の例にして蔬菜類の出荷に從ひ生魚鳥肉乾物類の賣行減少と日氣酷暑の著しき減少に因るものなり而して之れが各市場每に列擧すれば左の如し

明治町公設市場	二三、二七九圓
花園町	二三、八五二圓
京町	八、四四四圓
鍾路	一一、三二五圓
敦義洞架設市場	七九五圓
安國洞	六四〇圓
合計	六八、三三五圓

商品市況（八日）

◇綿絲布（保合）材料未著なる人氣待ち保合の姿なり其の成行相場左の如し

粗布三エイ二百九十圓　九鶴二百八十圓　大エイ二百七十圓　金剛山二百五十圓　金剛二百四十圓　双鶴百八十七圓　細布飛犬13十四圓　世樂鳥十二圓九十錢　硯金巾二十錢　金鵰十三圓八十五錢　進軍十四圓　双女10二百五十八圓　綿糸扇面16二百七十圓　晒木綿竹一圓十九錢

◇染料（砂糖）外國品の原料安に本品界は次第安を辿り商狀依然として不振狀態なるが外國品は一層每に安材料を入れ相場殆んど立たざる有樣にして氣配益々惡化しつゝありと

頂羽黑黑物三三、圓〇〇殊紅三、〇〇洋粉紅三八圓〇〇三與入黑唐紅四三、〇〇朱黃色五二、〇〇半染四六、圓處の成行相場にして下押氣分なり

◇朝鮮人白洋紙（チリ安）機雨期を控へ時季閑散なるも相當荷捌けあり概して相場動かさるの商狀なるが何しろ財界不況の折柄昨年より一割五分の下値唱へにて殊に格安の外國製に押されチリ安歩調を辿りつゝあり九月景十八番三、圓處の唱にて八、九月頃にも至れば時期にてもあり相當見直るものと觀測しあり

◇硝子（保合）建築界不振に與約品は既に手渡したる關係上目下の處何等見るべき商內なく極少數の補充取引に過ぎざるため高値時より二割方の下値を見て一の三枚より四〇枚入並十三圓五十錢正分ビイ十八圓五十錢シネ十八圓五十錢鋼十五圓五十錢硝藥二十三枚入並十二八圓五十錢三十八枚より二十三枚入並十二圓五十錢ビネ十九圓五十錢シネ十八圓押十五圓硝藥十九圓五十錢處の唱へなり

◇鮮魚（品薄）品薄唱へに買人氣にて上物七、八圓より下物三、四圓方の品騰を見た其の主なる相場は左の如し

鯛七十圓小鯛七十圓平す三十圓鯛三十五圓海老百圓いせ海老五十五圓すゞき四十圓かつをしび三十五圓はも四十圓あじ十三圓

京電株主總會

京城電氣株式會社上半期定時株主總會は來る二十七日東京麴町區永樂町日本工業俱樂部に於て開會することに決定せり

綿絲輸出前途（下）
綿價と內需關係

然し此の逆輸は大戰に何等の影響を齎すべきものでなく只支那に對する輸出の今後緩和すべき事を證するに足り又同時に支那に於ける在荷の過剩を物語るものであるのみならず種々の事情を顧みて一般商況に結び付くべき所であるのを比較的慎重にして且減少せざる先を見越せるもので殊にホル生地の活氣を呈せる爲め太糸の賣行良好なるを最近著しく動力機增加せる爲め低價等なるに拘らず內需の減少せざるのみか一定の率を以て增加する傾向ある爲めである、故に糸價は相場に於て減少の影響は見られず

公設市場賣上高

京城府にて調査せる京城府六公設市

不需要期に入り

糸價の當分は依然として目下の處に於て保合と見るべく斯くの如く當業者が其の見込を取らざる限り糸價の崩落は免れぬであらうと共に日本の輸出は前途多く期待すべきものがある

◇稍出來高の減少と相俟つて高價に止まる步調を辿るべく斯くて來るべき秋の棉作に依つて七月に入れば更に出來高の減少を示すべく糸價の高低如何を決定する筈であるから目下の處不需要期のそれを以て見るべきもので棉花は一層重大なる意義を有するものであると

株式（八日）
現株市場出來值

銘柄		前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	七七・〇〇	七七・三〇	七六・八〇	七七・三〇
	引	七六・八〇	七七・三〇	七六・六〇	七七・三〇
仁取	寄	六四・〇〇		六四・〇〇	
同新	引	六四・八〇		六四・八〇	
鮮銀	寄	六一・〇〇		六一・〇〇	
同新	寄	三三・〇〇		三三・二〇	
殖銀	寄	四四・一〇		四四・一〇	
同新	寄	三三・一〇		三三・一〇	
實銀	寄	三三・〇〇		三三・〇〇	
商銀	寄	四七・五〇		四七・五〇	
同新	寄	三三・三〇		三三・三〇	
漢銀	寄	四〇・〇〇		四〇・〇〇	
同新	寄	八・〇〇		八・〇〇	
韓銀	寄	一八・五〇		一八・五〇	
東拓	寄	二二・五〇		二二・五〇	
同新	寄	二〇・七〇		二〇・七〇	
鮮土	寄	二六・〇〇		二六・〇〇	
朝紡	寄	二六・三〇		二六・三〇	
滿毛	寄				
京電	寄	四九・五〇		四九・五〇	
同新	寄	四九・五〇			
軍興	引	一一・五〇		一一・〇〇	
水產	引			一七・一〇	
朝郵	引	二三・五〇		二三・五〇	
殖鐵	引	七・〇〇		七・〇〇	
中鐵	引	三三・五〇		三三・五〇	
滿鐵	寄	一〇五・〇〇		一〇五・〇〇	
同新	寄	三三・五〇		三三・五〇	

乙の部

銘柄		寄付	大引	高値	安値
同新	引	二三・〇〇	二三・〇〇		
安取	寄	二七・〇〇	二七・〇〇		
奉取	寄	一三・〇〇			
大新	寄	九・五〇	九・五〇		
上取	寄	四〇・〇〇	四〇・〇〇		
新東	寄	一〇・〇〇	一〇・〇〇		

短期取引銘

銘柄	前場	後場
京取	四〇・〇〇	
仁取	六四・〇〇	六四・〇〇
同新	三三・〇〇	三三・〇〇
大新	三七・四〇	三七・四〇
滿毛		
朝紡		
亞新		
拓新		
安取	二七・〇〇	

出來高

甲部	三千二百二十枚
乙部	十四萬二千百枚
短期計	百四十枚
長期計	一萬四千八百八十七枚
短期日步	六萬二千五百十枚

京取	七〇	朝紡	
仁取	四〇	亞新	逆一〇
同新	逆七〇	拓新	
大新	逆一〇	安取	逆一五
滿毛			

東京現株

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	九二、五〇	九二、五〇
同新	二二、五〇	二二、七〇
東拓	五二、八〇	五二、六〇
同新	二六、〇〇	二六、五〇

大阪株式

銘柄	八日前場寄付	七日後場大引
新鐘	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三四、〇〇	三三、五〇
殖銀	五〇、二〇	五〇、〇〇
同新	一三、三〇	一三、二〇
東株	二二六、八〇	二二五、五〇
同新	一〇四、三〇	一〇三、八〇
運取	七五、〇〇	七四、八〇
滿毛	八、〇〇	八、〇〇
朝紡	一七、〇〇	一七、〇〇

銘柄	八日前場寄付	七日後場大引
大株	二一三、〇〇	二一〇、一〇
同新	一一三、六〇	一一〇、七〇
郵船	九七、四〇	九七、八〇
同新	三八、二〇	三八、四〇
商船	四八、二〇	四八、〇〇
同新		
鐘紡	三三六、三〇	三三四、五〇
同新	三三八、四〇	三三四、六〇
東紡	一三五、七〇	一三五、二〇

大阪延取引

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引
大株	二二九、五〇	
同新	一一六、六〇	
郵船	九七、六〇	
商船		
鐘紡	三三四、〇〇	
同新	三三三、六〇	
東紡	一三五、〇〇	

銘柄	寄付	大引
○八日後場		
大新	九九、七〇	九八、七〇
鐘新	三三五、三〇	三三一、一〇
天取		
○八日前場		
大新		
鐘新		
天取		

安東株式

	寄付	大引
○七日後場 安取先當	二七、四〇 二十八、〇〇	二七、四〇 二七、〇〇
○八日前場 安取先當	二七、九〇	二七、九〇

前場冴へず

今前場は昨一服模樣に打止めたる氣先に大阪新の大引市場へは九十九圓七十錢高商況通信社へは九十圓七十錢と區々なる入電に賣買共に自重警戒の裡にも何となく氣迷の狀態にて商狀捗々しからず週末關係の手控へと利喰ひ見るべきものもなく主要取引一齊軟調に大引したるが京取は今週四十錢來週三十錢方小安く仁取預りは只今週物に保合の姿勢を示し來週は短期共に出來ず同新は今週四十錢安京信は今週二十錢安來週出來ず短期は一本來出來ず短期は五十錢の一圓安の氣配を示し來週出來ず短期は八十錢安其他諸株は何れも保合裡に閑散に大引せり

京取不味

京取株は昨軟弱に打止めたる氣先を朝大阪大新の區々なる入電に賣買共に警戒して多少の氣迷ひを生じ伴へざる商狀を呈し週末關係の崩れと利喰ひ賣を添へて今週物は新田、井口、金剛賣り川崎李商の買にて四百餘來週物は川崎中村買にて一千枚の手合せあり結局今週四十錢安三十錢方の下押しを示し今週戰を終つた即ち今週は七十七圓ドタと十錢安に寄り付六圓十錢と押し二の廻り九十錢あり三の廻り八十錢と押し九十錢と返し同値を繰り返し七十錢と押して四十錢安に引今週戰を終り來週は七十七圓二十錢と二十錢安に寄り二の廻り二十錢安三の廻り七七圓ドタと押し十錢と返して三十錢安不勢に引

仁新軟弱

仁取新は昨後場持合に打止めたる氣先今朝大阪入電の區々と京取の下押を眺めて活氣なく今週物は六十四圓ドタと五十錢安の一本に寄り來週は出來ざりしも短期はマバラの小商內に六十四圓ドタと二十錢安に寄り付け三圓九十錢八十錢七十錢とダレて五十錢安に引

後場閑散
諸株不勢

後場は前場大阪入電區々の懸め軟弱に打止めたる氣先大阪九十八圓十錢寄りの小安きを入れて賣買共に警戒し小十八圓十錢高の小安きを入れ賣買共に警戒し高く其他は概して閑散裡保合に引京取は前場小安かりしも大阪後電九十八圓十錢と保合にの一本に寄り不勢にて來週二十錢安に引

仁取は今週四十圓ドタの氣配を見直より十錢高に寄り付きたるも崩出て二十錢と返し保合不勢に引

京信新は前場保合の一本に寄り不勢に十錢高に寄り一本來週二十圓二十錢と二十錢の買ひに今週三十二圓四十錢と三十錢高に寄り二の廻り一本來週二十二圓五十錢と前値より三十錢高に寄り二の廻り五十錢あり六十錢と前値より四十錢高に引

京電株新舊別廢止

京城電氣會社株式に關する銘柄は八日後場より新舊別を廢し京城電氣株として賣買のことゝなれり

商銀株配當落

商業銀行株は新舊共八日後場の來週取引より配當落のことゝなれり

釜山水產配當落

八日後場より週間取引に上場せる釜山水產株は配當落にて賣買のことゝなれり

釜山水產上場

釜山水產株は八日後場より週間取引として上場せられたるが財界不況と新田買の橋下寄りにて十七圓七十錢寄りに十枚の御祝儀商內ありたり同株式は資本七百萬圓拂込資本七十六萬二千五百圓一株金額五十圓(內十二圓五十錢拂込)株數四萬株(內新株三萬二千株)にして六月十二月の決算なりと

米況（八日）
仁川期米
前場動かず

昨後場より內地電報の延著に市場の活氣を殺がれて三十圓十五六錢處を保合ひに打止めしが今朝も引續き電報の延著にて活氣乏しく立會へば當限出來ず中三十五圓二十錢先三十六圓十五錢と前日に變りなく寄付きたり

▲第二節　當限出來ず中十九錢先強氣の脈引賣ひに二十五錢と始め跡買氣薄にて忽ち十三錢と押し六七錢を採合ひにて引

▲第三節　當三十三圓三十錢中十九錢先三十六圓十六錢と何れも一本値の閑散に引

▲第四節　爲出來ず大阪寄三十九圓十五錢と手堅く持合ひし總先東京寄三十錢と引締りて引

▲第五節　當限出來ず先十九圓十錢と持合いに引

▲第六節　當三十錢中十八錢より九錢と⑦の買いに縮り先十八錢より小口の引物に十五錢と小弛みして大引せり

矢張頭上次第

今回の霖雨にて雨量不足を唱へた場所も補附難の憂ひは全くなくなつたと同時に賣方も順氣壓めを豫念して居るが主力筋は殆んど傍觀の態度を採つて居るが一方弱氣としても正米が捌けない以上定期のみを安く賣卸いても反つて禍根を胎すといふ處から無理

後場臺割れ

▲第一節　當川來ず中三十七圓十五錢先三十六圓丁度と十五丁安に寄付

▲第二節　中五圓十錢より〇九錢と締り五圓九十一錢あり八錢引

▲第三節　中五圓〇九錢の寄止め先九十七錢より八錢六錢と小織り七錢引

▲第四節　中五圓〇五錢先九十七錢より一錢と押し五錢引

▲第五節　中五圓〇五錢先九十八錢より九錢と縮り九十錢とダレ九十二錢引

	八日前場	八日後場
寄付	三六、一五	三六、〇〇
止値	三六、一五	三五、九二
高値	三六、二五	三六、〇〇
安値	三六、一三	三五、九〇

	前場	後場
一節	三六、一五	三六、〇〇
二節	三六、一七	三五、九五
三節	三六、一六	三五、九七
四節	三六、一七	三五、九五
五節	三六、一九	三五、九五
六節	三六、一六	三五、九五

取組高　當限中限先限　二千四百石　一萬八千七百石　一萬六千七百石
出來高　六萬六千六百石　累計一〇六七〇〇石
限月値段　當限中限先限　三四、三〇　三五、一〇　三六、一九

差引殘高

賣方		買方
二七〇〇	㊃	一七〇〇
二〇〇〇	㊄	一四〇〇
一〇〇〇〇	㊅	一三〇〇〇
四〇〇〇	丸金	一二〇〇〇
四〇〇〇	丸大	九〇〇〇
五〇〇〇	㊆	六〇〇〇
四〇〇〇	㊇	四〇〇〇
三〇〇〇	㊈	二〇〇〇
一〇〇〇	⑦	二〇〇〇
一〇〇〇	㊉	一〇〇〇
一〇〇〇	⊕	一〇〇〇

した當時に等しい此の邊の相場を架觀ひするのは考へものだと或賣氣は語つて居た

歩み

七日午後　七月末限三五、五二　八月末限三五、六〇　▲八月中限三五、三二　▲八月末限三五、五〇

今日にて一旦反動の恐れを抱き双方自重警戒しつゝある爲め新規賣買殆ど行はれず今朝は拂項歩みの成行きにて氣乘り薄に打止めたり

太豆

引續き望人弗々あり今朝は龍山物は仁川渚の二十一圓二十五錢に出來し依然强調を失はざるも此邊値頃は現下の內地採算と不引合ひの由にて崩れ買筋以外には進人なく仁川にては多少手持筋の賣拔けらしきものありとも傳へられつゝあり

仁川正米

定期の持合ひにて買氣引立ずと雖も產地賣物薄の折柄安値には賣惜せず三等合格上物三十四圓六十錢見當を維持し黃海南市物三十三圓六十五錢地摺玄米三十二圓二十錢にて約千叺其他二三の手合せ行はれたり

釜山正米

內地期米持合ひの爲め當市場も人氣引立たず買人見送り風情にて登良都三十五圓九十錢神力三十五圓六十錢にて千五百叺の商內ありたり大豆品薄の爲め氣强く十八圓二十錢にて三百俵出來せり（八日）

群山正米

天候晴

七月末限三十四圓十五錢八月中限三十四圓九十錢八月末限三十四圓五十錢出來ず現物出來高二萬千三百石（八日）

東京期米

	八日前場	八日後場
寄付	四〇、六九	四〇、一七
二節	四〇、六八	
三節	四〇、七〇	
四節	四〇、五八	
五節	四〇、五九	
六節	四〇、六三	

大阪期米

	八日前場	八日後場
當寄	三七、六五	三七、四七
止め	三七、五一	三七、二一
中寄	三八、五九	三八、三二
止め	三八、五〇	三八、一二
先寄	三九、五二	三九、二一
二節	三九、五七	
三節	三九、五八	
四節	三九、五五	
五節	三九、五一	
六節	三九、五〇	
七節	三九、五一	
八節	三九、四一	
九節	三九、四三	九、一八
十節		

兵庫期米

	八日前場	八日後場
寄付	三九、〇〇	三八、七七
止め	三八、九八	

下關期米

	八日前場	八日後場
當限	寄止	寄付
中限	三九、九	
先限	三九、四	

各地期米

○七日後場止め　東京四〇、三九　兵庫三八、九六　桑名三七、七五　熊本四〇、一一
大阪三九、五一　下關三九、六四　名古屋三九、〇九　金澤

大阪三品

綿紗期米相場三十六片米棉一圓高

	前場寄付	前場大引
七月限	二三〇、六〇	二三〇、六〇
八月限	二二八、六〇	二二六、四〇
九月限	二二七、四〇	二二六、四〇
十月限	二二五、四〇	二二五、八〇
十一月限	二二五、〇〇	二二五、八〇
十二月限	二二五、六〇	二二五、八〇

丸ウの方針

既報中限の取組一萬七千餘石に對する賣方の主力は㋹一手にして之れは最早半當米の準備調へ居る模樣であるが共れに相對時せる買方の㋹は六場前の事とて重ねて現牌の受米を迫ひ居る本年の受米交換高二萬四千五百石の內は其外㋟を始め精米筋が正米の買附け難に悩み受米方針より出て居るもの小口筋のある模樣なれば今後㋹の態度に變化なき以上大した變動は望み難いと見られて居る

弱氣の觀測

朝鮮は一般に豐養以降諸地からの廻漕を皆けて玄白米は共に移出商談に引合ひ勝ちに推移して居るが其原因に付ては今年の多くの觀測は昨年の出來秋當時に於て出廻越した結果とせられて居る成る程本年は滿洲粟が全鮮に

米界餘聞

內地は兎に角朝鮮は之れで天氣が恢復すれば何んとも申分のない好順調であるから日本米を通して賣方は勢ひ一杯の弱氣の流に乘りて一杯安くなる事を覺悟して居るが弱氣方が荷いは是非それを狙ふて玉を仕込ふとする強氣筋が多いと云ふ破綻に陥らぬやり賣方も注意が肝要である▲某主力筋の觀側に依ると假令之れから先天候が順調に行つても朝鮮の移出餘力は釜山群山仁川で三十萬石其の外で十萬乃至二十萬石と見て都合五十萬石位いが關の山だらうと云はれて居る▲若し其れが事實とすると未だ萬石は大丈夫だと見て居る弱氣の觀側とけらねばならぬ筈の正米が手輕く捌けないのも大に一理ある譯で理想大分相違いがあると同時に安くならぬ筈の正米が手輕く捌けないのも大に一理ある譯で理想的に全大阪に在米が多くて白米の賣行きが惡いにも拘らず原料は…▲之れも全くは大阪の石井が無謀な大思惑を建て一時に鮮米を內地に吸集した結果で未だ當分は此の調子が續くのではあるまいかと

京城穀物
正米物現 倉入れ品又は長期持越し不能い軟質米は盛值頃望みの賣物弗々ありと雖も新規出廻り稀薄の折柄人氣は相變らず底堅く三等合格三十四圓五十錢地摺登良都三十三圓五十錢神力三十三圓並三十三圓穀登良都十錢八厘在來種九錢三厘處の持合ひに唱へつゝあり

延

霖雨後の晴天や氣壓め氣所へと內地米に對する鮮米の限過を云ふ居るせる弱氣もあれど夏雨上の米なる上內地水害の被害程度さへ不明の今日なれば無暗に手を下す能はざる模樣にて强氣も又た後れ走せながらも植附難の事實を一掃されたる

レール

拾玖封度以上　敷設附屬品一式　近日入荷

仁川山手町　內田英市商店　電話長一二九番

演藝案內

株式會社團成社直營　電話三一番　京龍館

新派悲劇　秩父颪　全三卷

當る七月七日より新葛木香一座大山武木村正夫共演　小松翠環　麟子

大活　ピカテリージム　全五卷

オーエンムーア氏　ジーナキーフ嬢共演

舊劇　江戶裏の裏行く茶碗　全五卷　四郎五郞延十郞大合同

洋劇專門　三友俱樂部　黃金館

五日より提供大正活映特約記念興行　ユニバーサル映畫

活劇　血性男兒　全五卷

ブリウバード特作　ヘリソーケリー主演

人情劇　心のさゝやき　全五卷

名花ルスクリツフオード嬢主演　近き內來朝する問題のクリツフオード嬢の出演せる名映畫

一派悲劇　日本の成金　全五卷

大正活映撮影の努力撮影　特作新派

男性的な西部の大自然に起りし壯快なる活劇の冒險大活劇

現代を皮肉に風刺せる又社界の表裏を巧に現せる越せる映畫の製作に腐心しつゝある事わ申す迄もなく僅か數月の內に異樣の變遂と文明化しました當時の狀態に生れ出でたる大活躍

永樂町商品陳列所前　中央館　電話三〇四一番

當る七月五日より大提供　○實寫世界文庫○滑稽出口はこちら○實寫總一座新撮影

舊劇　一月堂靈驗記　四卷

◎白狐の功

奈良の二月堂の都を背景に若狹井の靈水取りで有名な二月堂觀世音の靈驗と傳說をその…

大活　連續冒險　獅子の群　第五回　第九第十篇

◎アルプスの上中のヘルマ村に悠とする…

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　大正館　電話八七三

當る七月六日より新番組　◎實寫オレゴン河の眞魚拾り　松竹キネマ蒲田撮影所作品

大悲劇　高浪八郎　全七卷

活劇　爆彈ジャック　全五卷

大活　冒險大活劇　ブラド　13　第十三篇

喜劇　黃金狂　全二卷

世界的大悲劇　妻の秘密　全六卷

日活直營　喜樂館　電話五九七番

新派悲劇　小夜砧　全五卷

悲劇　山谷堀　全五卷

京日案內

法人登記公告

仁川金融組合（變更）

大正十二年四月十日定時總會ニ於テ定款第五條…

京城金良場出張所

請負公告

京城學校組合

浪花館

採用

高給社員採用年齡三十歲以上但し經驗者は重用無經驗者も可…

京城永樂町二丁目　大正生命

代診

至急入用　志望者は履歷書持參ありたし

仁川　佐藤病院

植字工

植字工若干名入用

城旭町壹丁目　中島印刷所　電話本局二〇八番

四十

四十歲以上の字を能く書く寶直の者內勤に至急採用

長谷川町　朝鮮製藥會社

古本

高價買入　京城本町貳丁目　大丸書店

ほね つぎ

明治町一丁目　フランス教會前　電話本局一七五番　荒川仁壽堂

觀相

石龍子先生直傳　從五位勳五等（別號）酒井三郞太　京城本町五丁目八十一番地

外交

男女年齡の別なく有給にして歩合あり業務簡易……京城黃金町四ノ一　商店

賣家

南大門三丁目　…

賣家

蓬萊町一丁目　…

婦人

外勤事務員（小學卒業以上）…

貸間

闇山新築家屋六疊間…

店員

及び小店員入用　本町二丁目　町田商店

賣家

旭町二丁目　…

內線工

工數名　京城明治町二丁目　電工舍

廣告

係採用　京城支社

特別欄

店員入用

內地人數名募集年齡十七八歲位希望者は本人來談但し市內に確實なる保證人を要す

京城太平通二丁目　千鳥正宗出張所　電話本局一五一五番

胃腸に　ゴルフ　高橋博士監製

家庭常備藥　食後に…病後に

食後に・過飲過食に消化不良に・下痢腹痛胃加答兒・胃痛・胃擴大營養不良・鼠弱者に効あり

定價　一兩五錢・廿錢　一圓・二圓八十錢

各藥店にあり

東京　泰昌製藥株式會社　麴町

夜明前 〔81〕

室津鯨太郎 作
守田かずを 畫

暮近き山顛（六）

一行が山から三洞庭ホテルへ歸つて來た時は、艶香は醫者の手當を受けて、淋しい室で寢て居る所であつた。

『何うした、酷い目に逢つたね』

と俊六郎が其枕邊へ寄つた時は、艶香は其の太い眼を朗然と明けて懐しさうに彼の顏を見た。

『貴方に助けて頂いたのですつか』

『まあさうだね、まあ助けたやうなものだ、若しあなたなら命の戀人とか何とか言つて、之から二人が好い仲にならなければならない所だが、何うだらう、さういふ都合に行かないものかね』

俊六郎は串戯口を利いて、また色の好くない其顏を覗き込んだ。隣れた寢臺を白い大きな枕に乘せて仰臥した彼女は、艶麗な白い胸の肉を露はに出して居るので、好色な俊六郎は妙に嗾られるやうな氣持ちがした。

『何處を怪我したんでせう』

と艶香は靜かに聞いた。

『何處も大した怪我はして居ない、少し腰を痛いた位のものだ』

『さうでせうか、何うして貴方に助けて頂いたのでせう、何が何だか少しも解りませんわ』

『そんなに別に夢中になつても困るね、命がけで谷山へ飛るのは少し豪いものだ』

何までも俊六郎が串戯事に解釋しやうとするので、艶香はクスリと苦笑したのみで、もう鸚平にならうとはしなかつた。彼女は男の手を逃れやうとして、山道を急ぎ下りた事までは記憶があつたが、それから先は一向何だか解らなかつた。氣の附いた時は布團の上に寢かされて、醫師の手當を受けて居た、そして意外な人が傍に附いて居たのであつた。手足を動かして見ても、何ともなかつた。頭部を動かして見ても、少しばかりの痛みは感ずるが、大した事もないらしかつた。そして別に何處と言つて苦痛を感ずる事もなかつた。

『此處は一體何處ですか』

稍あつて彼女は眼を明けて俊六郎に聞いて見た。

『小鹿谷の三洞庭ホテルだよ』

『さう』

と言つた艶香は、外に聞いて見たい事があつたけれど、流石にそれはあけずけには聞へなかつた。また暫くして

『若井さんに逢ひたいのか』

と俊六郎は笑ひながらまた話しかけた。女は返事をしないで少し顏を外の方へ向けて居た。遠くの方で自動車の響の音がしたりした。

『若井さんは隨分心配して居たよ』

稍あつて俊六郎の方からまた話しかけた。

『さうでしたか』

と艶香も默つて居る譯には行かないから、顏を此方へ向けて言つた。

『乃公ぢやつまるまい、今度は若井を來させやうにしやう』

と俊六郎が腰を浮かせようとすると、艶香は慌てゝ呼び止めた。

『あの、ちよつと待つて下さい、私貴方に伺ひたい事があるんですが』

『乃公に聞きたい事、一體何だらう』

と俊六郎は腰を卸した。そして飾つてあつた、女の枕頭の方の椅子を掛け放した、急に險しい山の夜氣がひやりと室内へ闖入して來て、何となつた。女も氣持ちがくしい心持ちにと言へないすが好いのか惡いのか呼吸をして、靜かに言つた。

『若井さんの御様子は、貴方のお聽すつてね』

艶香は子供の時から俊六郎に度々聽ばれた事があるので心が睦けなかつた。彼女の親しい若い女で、久しく俊六郎の世話を受けて居たのであつた。そんな形で彼は此若い人に對しても相當に親しみを持つ事が出來た。

『さうだよ、何もへて見れば變なものさ。お前よく知つてるなそれを』

『え、でも私それを知つた時は隨分吃驚しましたわ』

『さうかい、一體何時から知つたんだい』

『今年のお正月頃だわ』

『へえ、ぢやそれまで知らなかつたのか』

と俊六郎は一寸意外なといふ顏をした。

花の雲　發賣元 トキワ商會　明治町

中央婦人科院　京城明治町　院主 衣笠茂　電話三四〇番

柿の種子　京城本町 だるま堂　本局三八三番

皮膚科 徽毒科　(診察夜九時迄)　入院隨意　京城明治町一丁目 佐藤醫院　電話一七番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　（夏季雜詠）尾上柴舟選　締切七月十五日

俳句　題『夏の月』編輯局選　締切七月二十日

川柳　題『香水』龜花坊選　締切七月十日

賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）

注意　一題五首（又は五句）各別紙、用紙は葉書に限る、號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

俳句　本社編輯局選

題『青田』

○仁川　鶉村
白鷺の川下に飛ぶ青田かな
驛を出で青田路遠き法衣かな

○京城　醉坊
雨歇みて青田に揺らぐ夕靄

○同　秋渓
山低き那邊會堂や夕青田

○潮州　青波
青田道農婦に續く鐘聲

○京城　寄園
蛙鳴いて青田暮れ行く夕かな

○龍山　巴來
草取りの腰だけ見ゆる青田かな

○京城　楚南
疾風の雨となり青田霧追る

○濟州　三猿子
旅行僕の過ぎて青田の騒ぎかな

○京城　丹山
町へ水に螢横切る青田かな

○同　古稀
青田中小高きに古碑の立てる

○黃州　但水
水番の畔に居眠る青田かな

○仁川　吐焔
閑散の記念碑高き青田かな

○南川　芳子
錢洞に親子青田を賞め行けり

○龍山　東予
卒々と一本松や青田中

○同　栗山
穆堂の面欧流れて青田風

○榮山浦　虎耳草
庭風呂に呼ばれて語る青田かな

○同　龍山臥牛
穴蜂を見る鋒つき居る山青田

此里によく見る隱者や青田道

新樹露（水原心の友會）

高橋松濤
◎　間晴れて梢に滴る玉の露すかくしくも月のてらせる
◎近藤　蔭淵
生ひたちもいとゝゆたかに見えにけり樹木の葉ごとに宿る朝露
田尻　野花
なかめやる人の心もすみぬへし若葉における露のしら玉
井上　渡庭
瑞枝さす若葉木立もあけぼのは朝顔うけて露にまとろむ

病葉

水ノ夕舟

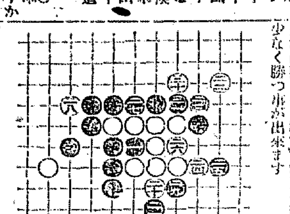
謝風にほろく落ちる白楊のわくらばみんな地にうつふせり

◇白楊のわくらば散りをりおしたべて大き葉なれば日立つ初かも

聯珠檢勝案　第十七回成績

落選案（二）

前圖に記した黒の四追勝を漸手で防がうといふので廿四と切いで廿六と三三を作りました黒が例の四追勝をしやうと廿八に延びると白は廿七に入つて四になります、ですから黒は圖の如く廿七、廿九と白の三三を防ぎに廻ると結局卅一で先手が六つになりますこれを長勝負と言ひます。是れは確かに白勝ですが更に殊勝な少なく勝つ事が出來ます



附記

一、本圖の廿六は三三です現今の珠法では後手（白）に三三を許して居ます先手（黒）には禁じて居て若し三三をすれば直に負です白が三三をした場合には直に勝とは決しません本圖の様に二個の三が順次に止められて仕舞ふ事があります

一、次に三三といふのは只一つの珠で相手方が防がずには居られない三が二個以上出來た場合をいふのです別々の珠で三が各所に幾個出來ても夫は三三とは言ひません今回の投稿の内にも此區別の了解して居ないものがありましたから茲えて置きます

新刊紹介

◇宮殿の門の朱色年古りてこびし園の青蔦小暗らし
◇木なき山晁り合ひてはるけくも空みもつ目に大きく見ゆる

◇朝鮮成鏡南道事情（成南新報・長畑本造平氏編）平和博覧會の東都に開設せらるゝを好機とし本書を發刊して成鏡南道の產業其他一般に關する諸項及び之が施設の一班を世に紹介する爲めに編纂されたもので咸興、元山の地圖並に官衙銀行會社學校の外諸工業農產等總て南業に關する方面の狀況を網羅なる寫眞を以て一目瞭然たらしめ又卷末に要覽を附して各種統計及其の實況を詳述してある實に成南を紹介する好資料（十圓成鏡南道成興成南新報社）

◇ペテロ前書研究（高橋信太郎氏著）世の聰道、誘惑と闘ひつゝある基督者をして更に基督の復活とその十字架を想起し信仰生活を全うせしむべく書かれしペテロ前書を微細の點まで研究せるものにして基督者の日常に於ける處世訓とも云ふべき書である。特筆すべきは著者が病苦と死の恐怖の中に光と慰安とを與へられつゝ書き上げ其完成と同時に永遠の世界に旅立せし事である。基督の愛に生きんとする者の必讀すべき書である（京城東京黔町丁未用販社）

◇林鐘（七月）内容はずつと緊つて來た、殊に本號は何れもとは成稿の少かつた代り讀物が多くて賑やかである。評論、批評、研究、感想等がつしりした重みの存するものを可なりに多く收められてある。短歌改作私論（伊之助）渦潮を讀みて（和夫）味に徹したる人生（謫惑）其他（四十錢東京神田區新石町社）

◇蘭誌世界（七月）新埔物帳六際探偵物・總連載物三篇切物元獨特の讀上娛樂其他論語等價に稀な好讀物滿載（八十錢東京神田區旅籠町一文光堂）

◇萩之家雜（六月）五錢京城南山町萩之家社

◇美術新報（七月）東京府下大森山王源藏原其社　◇鮮滿鐵道新報（七月）二十五錢京城府諸町其社　◇朝鮮の清陰（七月）五十錢京城南山町一朝陰協會　◇性と愛（七月）六十錢東京神田區東紅梅町性愛社

最も進歩せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる効力無比の代表的人參製劑は即ち是

○ミツワ人參錠

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.
100 tablets ¥ .70
500 tablets ¥ 3.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

主効
神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、早老不眠、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精練なる實驗とに依り、人參の藥效を科學的に研究し、其の效能、利尿、強壯等の作用を證明せり、ミツワ人參錠は此研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及是等の疾患に依する諸症候、即ち精神の過勞、記憶力減退、思考力不能、恐怖、憂鬱、不安、頭痛、偏頭痛、眩暈、手足冷感、心悸亢進、不眠、消化不良等に對して偉効を現はし、又腎臟の衰弱、其他の病後及び結核等の如き神經疾患を治し、之を適用すれば、腦力を增進し、營養不良、貧血等に因る諸病を除き、體力を强壯ならしめ、精神の疲勞を回復し、老衰を防止する効あり。

定價　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓　（内地以外は送料を加ふ）

○ミツワ人參錠適應諸症候
一、頭が重く或は痛く頁中が重い人
一、精神疲勞したる人
一、腦の疲れ易い人
一、物事に注意集中の出來ない人
一、眠らうとしても眠れない人
一、疲れて何事も億劫な人
一、人の前に出るとあがる人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、物事に飽き易い人
一、精神の疲れ易い人
一、悲しい事を思ひ出して眠れぬ人
一、何事も悲觀する人
一、物事に耐へる力のない人
一、腎臟の弱い人
一、消化不良の人
一、貧血症の人
一、病後衰弱の人
一、肉體勞働に從事する人
一、夏負けする人
一、體力が衰へた人

あれを止め　ささくれ、ひゞ、あかぎれ、みづむし等、忽ちに奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にして色艶を麗しくする芳香健膚藥

○ミツワ雪の雫

主効
皮膚を强健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚皸裂、皮膚龜裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、吹出物、小傷、擦過傷、蚊刺、蟲刺、蚤刺、汗疹、雀斑、粉刺、毛蝨、面皰、濕疹、疥瘡、白癬に奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にす
本劑を日常用ひますと、肌膚が柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の氣孔を良くして其の色艶を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、微菌や毒物の入込むのを防ぎ、健肌膚の榮養を旺盛にし、肌膚を強健に致します。

肌膚のあれ、ひびを治す
冷たい風に當りますと、肌膚が荒れて表皮が細かく裂けてひびとなり、肌膚の色艶が不良くなりますが、湯上りにはもとよりのこと、顏や手足を洗つたとき、本劑を塗けますと、肌膚の荒れることは決してありません、此頃では本劑は「あれ知らず」と謂ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり
凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を塗込んで居ますと、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たときや火傷したとき直に塗りますと、著しい効驗があります。

はたけ、擦過傷に効く
はたけは幾分痒くて皮膚が皺のやうに落ち、顏を醜くします。

にきび、吹出物を防ぐ
肌膚の脂が出過ぎますと、顏が脂ぎつて汚くなり、にきびの其の他の吹出物が出來ますが、平生本劑を用ひますと、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますと、本劑の「にきびとり」の効力が現はれます。

色艶を麗しくす
洗面、入浴、化粧の都度ミツワ石鹸を使つて汚垢を落してから、本劑を手掌に落らし、之を肌膚の中へ塗込むやうに塗り、暫時經てから、溫水で輕く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますと、白粉ののりもよく、生々とした化粧の出來る麗しい色艶の肌膚になります。

しさうか、本劑を根氣よく用ひますと、いつの間にか消失せます、又断創膿のやうな擦過傷の出來たとき直に本劑を塗りますと、こがめることなく、速に治ります。

（現品縮寫圖）

定價　金五拾錢　（内地以外は送料を加ふ）

賣捌　藥店・化粧品店　發賣元　ミツワ石鹸本舗　東京橘町 丸見屋商店

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の内

○ミツワ婦人湯藥

適應症候
血の道、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、其他婦人諸病。

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）―神經が過敏になり、変に興奮し、感情が變り易く、氣鬱煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顏色が悪くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平常好まぬ物を喫ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ様に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）―顏色が青褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や耳鳴を訴へ、往々口膜を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足腰や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、精神及身體を安靜にし、過激な運動を禁じ、ミツワ婦人湯藥を服むに限る、而して可成牛乳、鶏卵、緑色の野菜類を攝り、滋養料としてはミツワ婦人湯藥や肝油、ドロップスなど鐵を含んだものが良い。

月經不順―月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、腹苦しく、月經が遅れる無月經。月經のとき、腰から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に聞しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに罹る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が重く、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。斯等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は一般婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治療することを目的として調製したもので、頭痛、偏痛、下痢、補血、強壯の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き婦人病に對して、效驗的確である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘服して後、溫湯を飲めば宜いので、苦いとか臭いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

簡易な用法
本藥は錠劑にしてあるから、彼の振出し藥などは違つて、煎じたりする手數をかけ其の上、苦いのを堪へて服むやうな不快が無く、其の儘口に入れ溫湯で十分効くので、どんな藥嫌ひの人にも極手輕に何の害もなく服めるのである。

（現品縮寫圖）

定價　百錠入 金壹圓五拾錢　三百錠入 金參圓八拾錢

處方及用法は說明書にあり

○ミツワ婦人坐藥

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある　みつわふじんざやうのくすり

▽如斯人は○ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲
一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、下腹の冷る婦人
一、手足や腰の冷る婦人
一、人形の過勞の婦人
一、感情の激し易い婦人
一、眠られぬ婦人
一、ヒステリーの婦人
一、貧血の婦人
一、顏色の青褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、疲れ易い婦人
一、頭痛眩暈する婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、腰痛腹痛する婦人
一、月經の不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、卵巢炎、喇叭管炎又は子宮炎の婦人

適應症候
白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮發炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や產後の不攝生、感冒又は痳疾などが原因となつて、夥しい白帶下を洩らし、常に局部が痛むばかりでなく、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が重くなり、堪へられるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を每夜一個宛挿入すると、卓絕の效果がある、それに兼てミツワ婦人湯藥を內服すれば、其の效驗は尚一層著るしい。

▽如斯人は○ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲
一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮內膜炎の婦人
一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

（現品縮寫圖）

定價　六個入 金五拾錢

小山田醫學士編「家庭治療法」（全一卷）郵券にて金五拾錢を御送込あれば進呈す。東京橘町 丸見屋商店